

鳥取県がん登録事業報告書

平成14年標準集計結果

平成19年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

はじめに

此の度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成 18 年度版」が作成されました。2004 年には、11 年間のまとめと 1999 年の標準集計結果が 18 年ぶりに報告されましたが、今回が 4 冊目の報告書となります。これもひとえに、届出医療機関の方々のご努力とご協力の賜と心から御礼申し上げます。

がん登録対策専門委員会の大きな役割の一つは、届出医療機関の皆様とともに「地域がん登録」を地道に進めて、県内におけるがん罹患の状況を出来る限り正確に把握し、県民のがん対策に寄与することです。がん死亡が死因の第一位になって久しいですが、今日ほど県民・国民のがん医療に対する関心が高まっていることは、今までに無かったことのように思われます。「がん難民」という言葉にも象徴されるように、がん医療の「均てん化」が大きな国民的関心事となっています。そのような中で、2006 年 6 月に厚生労働省、がん対策推進本部より「がん対策基本法」が発表され、2007 年 4 月 1 日からこの法律が施行されるようになりました。その目的は、「がん対策の一層の充実を図るため、-----がん対策を総合的かつ計画的に推進する」ことであり、基本的施策として①がんの予防及び早期発見の推進、②がん医療の均てん化の促進、③がん研究の推進等、が挙げられています。

がんが日本人の死亡原因の 31 パーセントを占め、年間 30 万人以上もの患者が命を失っている現状を考えると、「がん対策基本法」の策定は、まさに国を挙げて「がんとの闘い」に取り組む意志を明確にしたものと言えます。2006 年 6 月に参議院厚生労働委員会から公表された「がん対策基本法案に対する附帯決議」には、「がん登録については、がん罹患者数・罹患率などの疫学的研究、がん検診の評価、がん医療の評価に不可欠の制度であり、院内がん登録制度、地域がん登録制度の更なる推進と登録精度の向上 ----- について、本法成立後、検討を行い、所要の措置を講ずること。」とがん登録の意義と重要性が簡潔明瞭に示されています。

県民の命を守るためのがん対策に、がん登録は無くてはならないものです。「がん登録制度の更なる推進と登録精度の向上」のために、本報告書が少しでもお役に立てれば幸いだと考えております。また、届出していただいております医療機関におかれましては、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007 年 3 月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会
委員長　　岸本拓治

目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
がん登録事業の実施フロー	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成14年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料	14
報告資料1. 平成18年度がん登録対策専門委員会報告	
報告資料2. 第15回地域がん登録全国協議会総会研究会報告	
報告資料3. 平成18年医療機関別・部位別年間届出件数・新規登録件数集計結果報告	
IV. 資料	
資料1-1 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率	
・年齢調整死亡率の年次推移(人口10万対)	21
資料1-2 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率	
・年齢調整死亡率の年次推移(人口10万対)	22

資料 2-1	部位別・受診動機別集計結果 (%)	23
資料 2-2	部位別・受診動機別集計結果 (実数)	23
資料 2-3	診断方法 (2002年診断)	24
資料 2-4	病巣の拡がり (2002年診断)	24
資料 3	部位別・治療方法別患者割合 (%)	25
資料 4	治療状況の年次推移	25
資料 5	主要病院別届出件数の年次推移	26
資料 6	医療機関別届出件数の年次推移 (グラフ)	27
資料 7	2004年主要病院・部位別届出集計	27
資料 8	鳥取県における組織診実施割合 (HV/I%) の年次推移	28
資料 9	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成14年 男性)	29
資料 10	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成14年 女性)	30
資料 11	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成14年 総数)	31
資料 12	平成14年・市町村別罹患数	32
資料 13	平成14年・市町村別年齢調整罹患率 (昭和60年モデル人口、人口10万対)	33
資料 14	平成14年 標準化罹患比 (全国=100)	34
資料 15	平成14年 標準化死亡比 (全国=100)	35
資料 16-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (鳥取県・全国)	
資料 16-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (鳥取県・全国)	36
資料 16-3	主要部位・性別罹患数の年次推移 (東部・中部・西部)	37
資料 16-4	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (東部・中部・西部)	38
V.	参考資料	39
	参考資料 1 登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き	
	参考資料 2 鳥取県がん登録事業実施要綱	
	参考資料 3 「鳥取県がん登録届出票」	
	参考資料 4 「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」	
	平成18年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記	51

I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で13府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
 - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
 - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
 - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 症状初発年月
- (11) 受診の動機
- (12) 診断・疑診年月日
- (13) 診断根拠
- (14) 治療方法
- (15) 生存状況
- (16) 前医療機関
- (17) 紹介医療機関

4. 登録のながれ

(1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

(2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出た医療機関に問い合わせる。

(3) 「届出票」の項目（16）、（17）に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

(4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録簿」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

(5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録簿」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録簿」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録簿」に記入する。

(6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録簿」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録簿」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年1回行うものとする。

(7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録簿」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

(8) 「腫瘍登録簿」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作成の

医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

(9) 県医師会腫瘍調査部は、登録された者の生死の確認を行うために死亡小票照合と「追跡票」発送とを行う。

「追跡票」の発送とは、上述の処理の後、必要に応じて「腫瘍登録簿」中に生存者となっている者の生死を確認するために行うものである。

(10) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

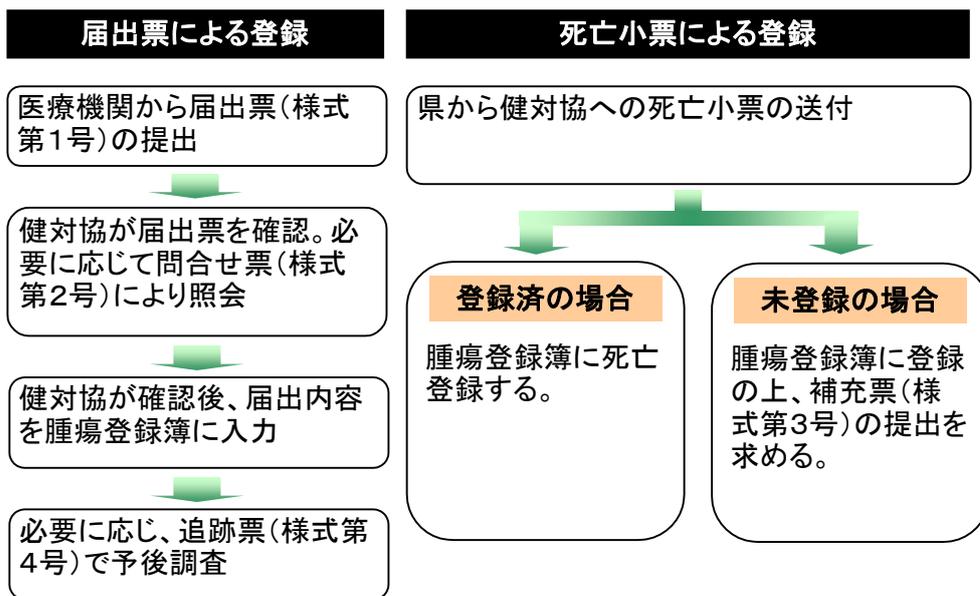
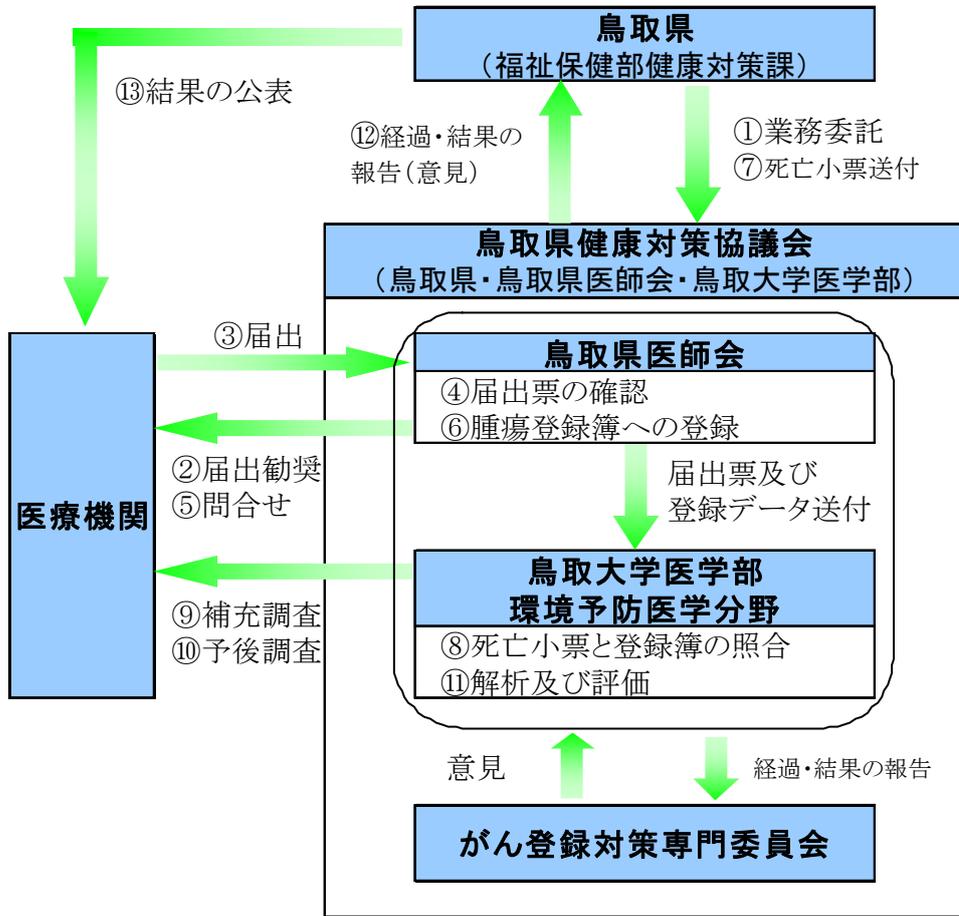
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにも掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

■がん登録事業の実施フロー



指 標 の 解 説

1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級 標準人口のその} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級の総和}}{\text{標 準 人 口 の 総 和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。一般的には後者を指標とする。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/D)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

9. 標準化罹患（死亡）比

= 実際の罹患（死亡）数 / 期待罹患（死亡）数 × 100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

$$= \frac{\text{平成1～5年（または平成6年～11年）の平均実罹患（死亡）数}}{\left\{ \text{中央年該当市町村の年齢階級別人口} \times \text{中央年の全国推計罹患（死亡）率} \right\} \text{の総和}} \times 100$$

Ⅱ. 鳥取県における平成14年がん罹患・受療状況標準集計結果

1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成14年(2002年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数3,286件(男1,890、女1,396)で、人口10万対粗罹患率は男645.4、女436.8であった。

年齢調整罹患率(標準人口は60年日本人モデル人口)は、男403.9、女244.0であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男女共に胃が最も高く(男23.2%、女17.6%)、次いで男では肺(16.1%)、結腸(10.5%)、肝臓(9.5%)が高く、女では結腸(12.8%)、乳房(11.2%)の順となった(表1)。年齢調整罹患率は、男では胃96.0、肺63.8、結腸42.8、肝臓40.4、女では順位が変わって乳房が38.6でトップ、次いで胃37.9、子宮30.2の順となった(表1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男の肝臓、胃、肺、女の直腸、肝臓、胃が、中部では男の肝臓、女の子宮が、西部では男の直腸、女の子宮と結腸が高い罹患比を示した。しかし、女の乳房が東部では81.8、中部では80.4、西部では77.4と低い罹患比であった(表2)。

なお、今年度は「2001年の罹患・受療・進行度、及び、2000年の全国罹患・罹患率推計に関わる協同調査」(いわゆる標準集計)が諸般の都合で、取りやめになったため、例年報告していた全国推計値をはじめ府県市別比較ができなかったのが割愛した。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成14年(2002年)—

男	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	食道	リンパ 腫
罹患数	1,890	439	198	111	179	42	73	305	120	75	59	42
罹患割合(%)	100.0	23.2	10.5	5.9	9.5	2.2	3.9	16.1	6.3	4.0	3.1	2.2
粗罹患率	645.4	149.9	67.6	37.9	61.1	14.3	24.9	104.1	41.0	25.6	20.1	14.3
調整罹患率	403.9	96.0	42.8	24.2	40.4	8.0	14.2	63.8	22.7	14.6	13.6	9.8
全国推定罹患率	374.5	83.2	40.9	24.9	32.8	9.5	13.1	57.1	22.9	12.1	15.6	9.3

女	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	リンパ 腫
罹患数	1,396	245	178	78	76	48	70	131	156	116	45	33
罹患割合(%)	100.0	17.6	12.8	5.6	5.4	3.4	5.0	9.4	11.2	8.3	3.2	2.4
粗罹患率	436.8	76.7	55.7	24.4	23.8	15.0	21.9	41.0	48.8	36.3	14.1	10.3
調整罹患率	244.0	37.9	27.2	14.1	9.4	4.1	8.4	20.1	38.6	30.2	11.3	6.0
全国推定罹患率	233.7	31.6	24.1	11.2	11.1	7.2	7.6	17.6	47.4	26.4	8.9	6.1

*全国推定罹患率は2000年(1999-2001)データを使用

2. 部位別罹患割合と年次比較

鳥取県における部位別罹患割合は、男女共に胃が最も高く(男23.2%、女17.6%)、次いで男では肺(16.1%)、結腸(10.5%)、肝臓(9.5%)が高く、女では結腸(12.8%)、乳房(11.2%)の順となった(表2)。全国と比較すると、男の肝臓と結腸、前立腺と直腸の順位が逆転したほかはほぼ一致したが、女では乳房の順位が全国の女(16.4%)が1位であったのに対して鳥取県では3位となった(次頁図1)。罹患・死亡割合の1979年と2002年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも2倍から3倍に増加した。また、女の肺は死亡・罹患割合とも増加した(次頁：図2-1, 図2-2)。

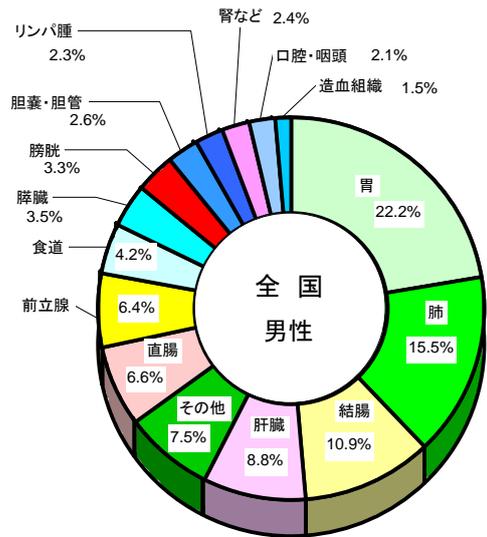
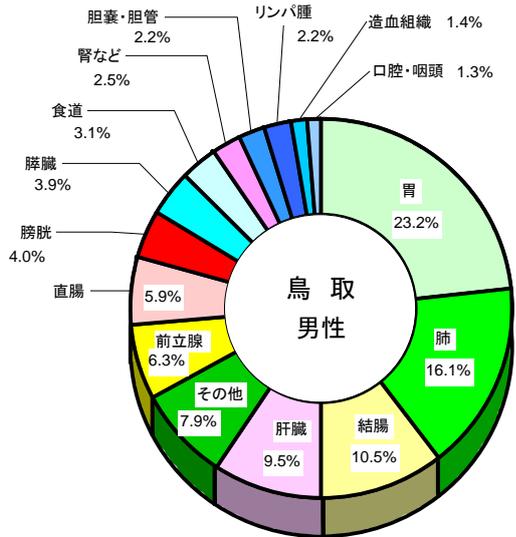


図1 罹患割合の性別・全国比較

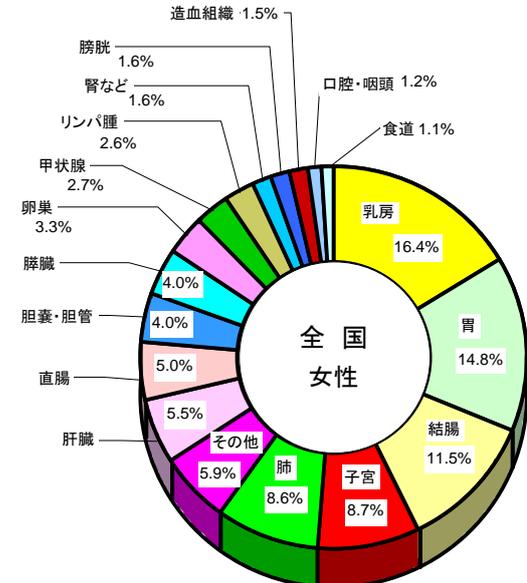
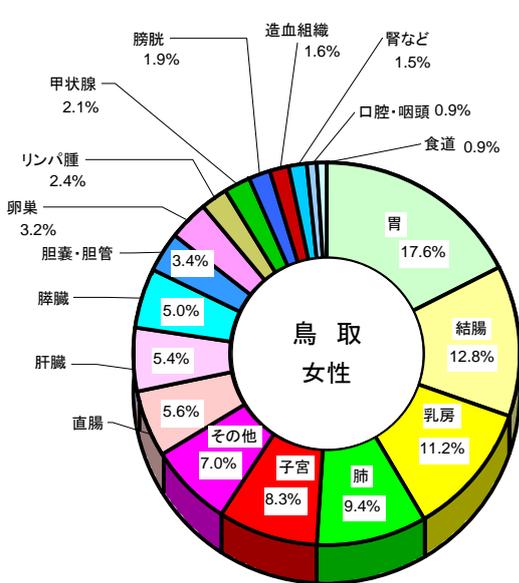


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)
(単位: %)

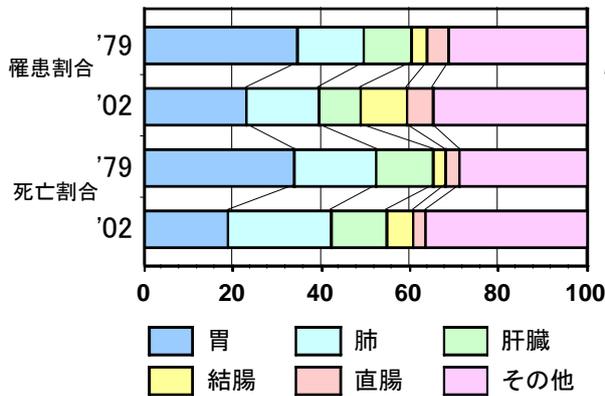
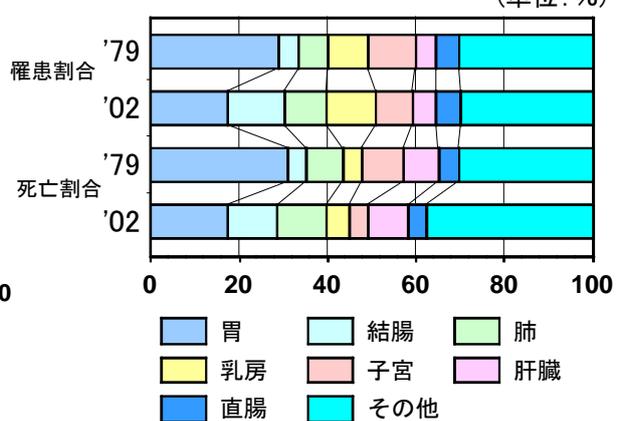


図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)
(単位: %)



3. がん罹患の年次推移

1) 罹患数

男女とも全部位、肺、結腸、女では乳房、肺において罹患数の増加傾向が観察された。

全部位では、1979-80年の851件/年から2001-02年の1,839件/年の顕著な増加を、とりわけ男の結腸では、33件から201件の6倍強もの顕著な増加を示した（図3-1、図3-2）。

2) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ男女とも胃が最も高い罹患割合を示す。男では肺、結腸が、女では結腸と乳房で増加傾向が見られた（図2-1、図2-2）。

3) 年齢調整罹患率

調整罹患率の年次推移（1988-2002年）でみると、2002年は男は結腸で、女は胃、肝臓で減少傾向が見られた。しかし、男の肝臓、直腸、女の乳房、子宮、直腸では増加傾向を見た。（図4-1、図4-2）。

一方、調整死亡率の推移は、男は全部位、肝臓、結腸、直腸に減少傾向が見られ、女は全部位、胃、肺、子宮、直腸で減少傾向が見られた。しかし、男の胃、肺、女の乳房は増加傾向を見た（図5-1、図5-2）。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

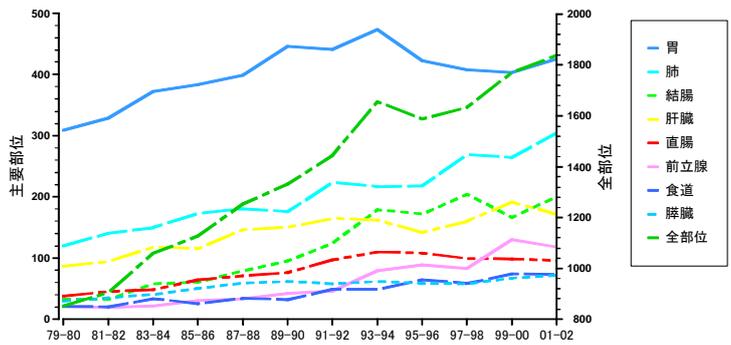


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

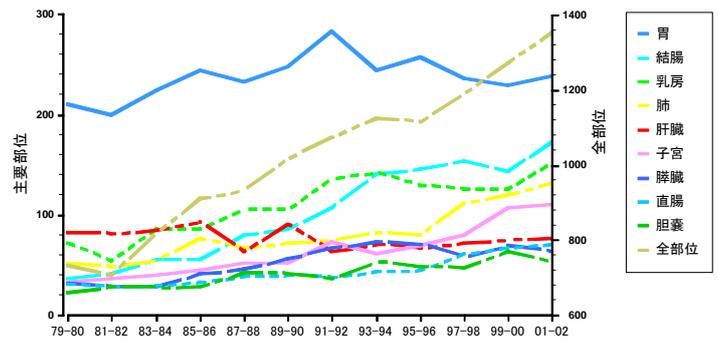


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

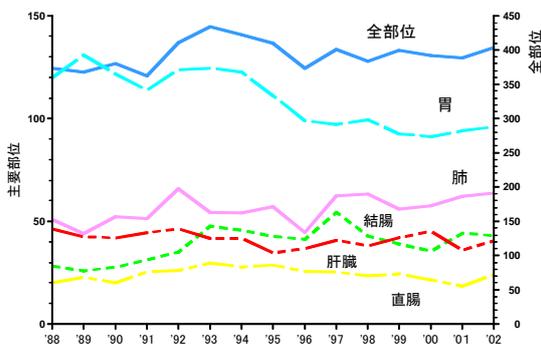


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

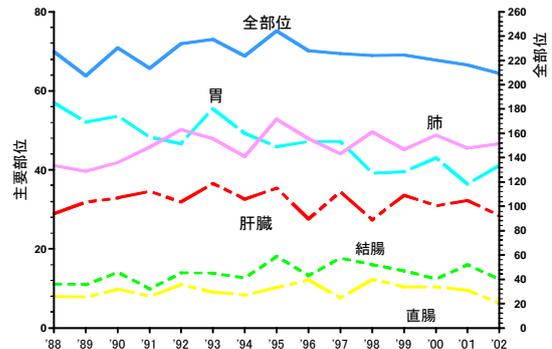


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

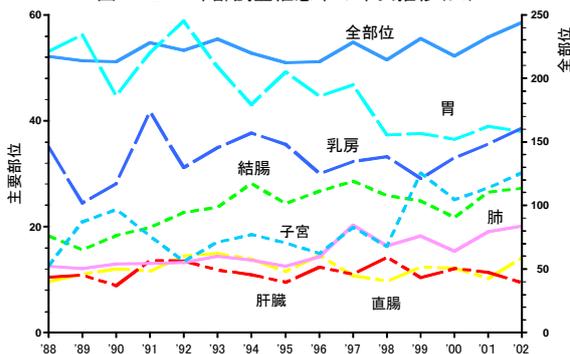
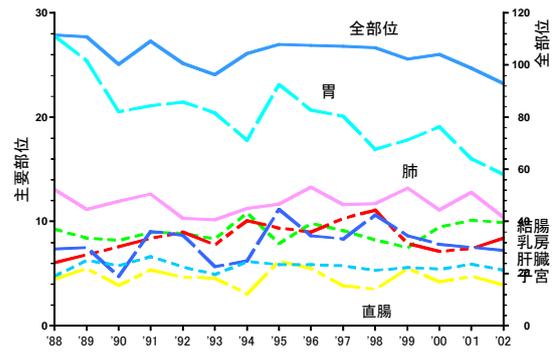


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



4. がん罹患の地域別比較 (2002年)

1) 年齢調整罹患率による比較

東部では男の全部位、胃、肝臓、肺、女の胃、結腸が、中部では、男の全部位、胃、結腸、肝臓、肺、女の乳房、子宮、西部では男の全部位、胃、結腸、肺、女の結腸、肺子宮が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、気高郡の男女の胃、日野郡の男女の結腸が、八頭郡の男の肝臓および岩美郡の男の肺が高い罹患率を示した (図6-1~図6-4)。

2) 標準化罹患比 (全国=100) による比較

年齢調整罹患率と同様、地域別標準化 (全国値=100) でも、東部では男女の肝臓、男の胃と肺、女の直腸が、中部では男の肝臓と、女の子宮が、西部では男の直腸と女の子宮、結腸、肺が高い罹患比を示した。しかし、西部では女の乳房が77.4の低い罹患比であった (表2)。市郡別には、倉吉市の女の肝臓が172.1、境港市の女の胃が162.7岩美郡の女の肝臓が245.6、気高郡の女の胃が224.5、八頭郡の女の肝臓が180.0西伯郡の女の子宮が156.8日野郡の男の直腸が171.9と高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においても鳥取市の女の肝臓が143.5、米子市の女の直腸が137.2、倉吉市の女の直腸が162.7子宮が153.5男の肝臓が150.2、境港市の女の胃が244.0結腸が158.9肺が147.8、岩美郡の女の肝臓が295.2気高郡の女の子宮が323.6、八頭郡の女の肝臓は138.8東伯郡の男女の胃が134.6、134.6、西伯郡の女の子宮が139.0日野郡の男の直腸が144.6の明らかに高い死亡比を示した (表2, 3, 4)。

図6-1 地域別・年齢調整罹患率(全部位)人口10万対

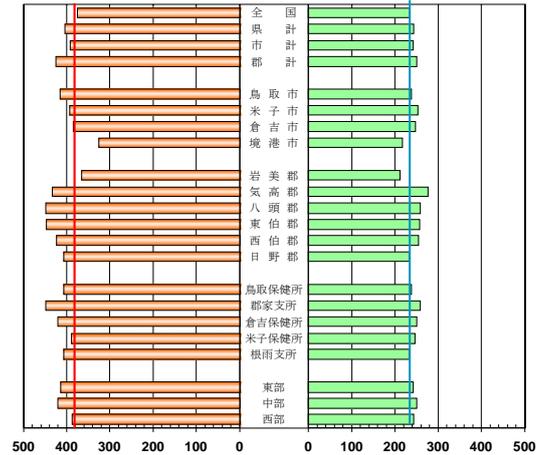


図6-2 地域別・年齢調整罹患率(胃) 人口10万対

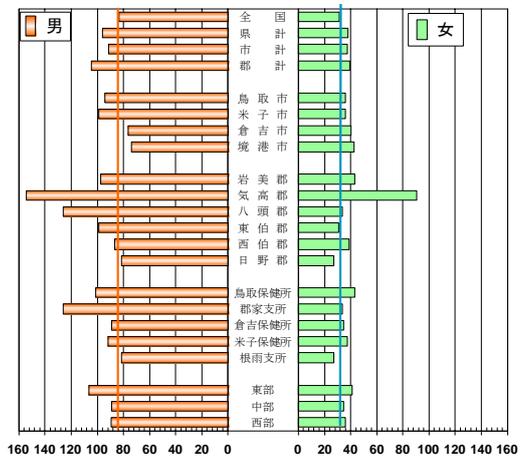


図6-3 地域別・年齢調整罹患率(肝臓) 人口10万対

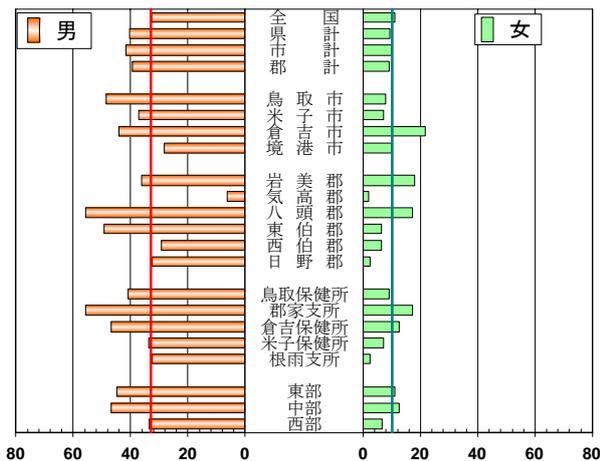


図6-4 地域別・年齢調整罹患率(結腸) 人口10万対

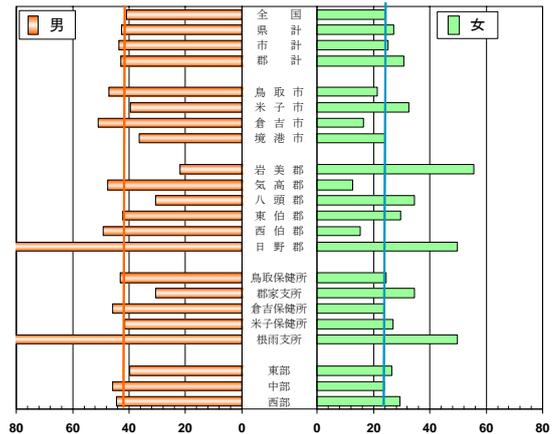


表2 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 全国=100

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	108.0	121.5	96.8	100.6	132.5	121.5	-	-
	中部	111.2	108.9	105.9	47.7	125.2	108.9	-	-
	西部	102.6	105.1	107.5	121.7	99.8	105.1	-	-
女	東部	101.2	119.1	100.1	127.7	125.9	91.3	81.8	89.7
	中部	103.3	110.8	90.7	105.0	106.3	106.2	80.4	115.9
	西部	102.1	114.6	125.4	102.4	57.7	115.1	77.4	136.6

表3 平成14年・地域別標準化罹患比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	106.4	102.0	112.2	115.5	103.1	108.5	98.4	112.7	117.6	94.0	112.2	104.1	79.7	114.1
市計	104.9	104.1	109.2	112.7	107.8	108.2	107.3	121.5	122.3	92.9	109.2	102.9	80.6	126.3
郡計	108.4	99.3	116.0	119.0	97.1	108.8	87.0	101.5	111.7	95.3	116.0	105.7	78.5	95.7
鳥取市	110.4	101.3	110.0	102.2	118.3	87.4	109.7	133.2	142.2	93.2	110.0	87.2	81.6	119.2
米子市	105.1	106.0	117.9	105.8	98.4	139.6	127.2	131.8	110.4	67.1	117.9	124.9	76.3	139.8
倉吉市	102.4	103.2	101.0	120.1	118.4	77.7	63.9	118.0	126.2	172.1	101.0	82.6	110.5	118.4
境港市	88.0	108.7	87.4	162.7	88.8	115.2	89.5	49.2	88.5	64.0	87.4	109.9	50.9	114.0
岩美郡	90.1	88.7	116.9	126.0	59.5	149.5	61.1	32.5	105.2	245.6	116.9	70.6	59.0	46.1
気高郡	108.1	95.8	153.9	224.5	100.5	43.5	65.0	139.9	16.0	29.1	153.9	75.2	105.9	104.1
八頭郡	110.7	109.4	134.4	105.2	65.7	129.2	114.0	155.6	174.6	180.0	134.4	117.1	83.2	23.6
東伯郡	117.1	103.4	114.3	104.3	97.4	99.8	36.6	95.9	124.5	60.3	114.3	122.9	58.3	114.1
西伯郡	110.5	97.2	103.7	117.4	122.3	63.2	104.8	106.1	84.4	51.2	103.7	106.4	97.1	156.8
日野郡	94.0	85.9	74.4	88.3	141.0	201.4	171.9	30.9	97.1	24.7	74.4	97.3	78.8	106.4
鳥取保健所	107.0	98.7	117.3	123.6	106.9	90.6	96.3	118.8	118.9	107.8	117.3	82.8	81.4	107.3
郡家支所	110.7	109.4	134.4	105.2	65.7	129.2	114.0	155.6	174.6	180.0	134.4	117.1	83.2	23.6
倉吉保健所	111.2	103.3	108.9	110.8	105.9	90.7	47.7	105.0	125.2	106.3	108.9	106.2	80.4	115.9
米子保健所	103.8	104.1	109.2	118.1	103.1	115.2	115.2	111.6	100.1	62.3	109.2	117.5	77.2	139.6
根雨支所	94.0	85.9	74.4	88.3	141.0	201.4	171.9	30.9	97.1	24.7	74.4	97.3	78.8	106.4
東部	108.0	101.2	121.5	119.1	96.8	100.1	100.6	127.7	132.5	125.9	121.5	91.3	81.8	89.7
中部	111.2	103.3	108.9	110.8	105.9	90.7	47.7	105.0	125.2	106.3	108.9	106.2	80.4	115.9
西部	102.6	102.1	105.1	114.6	107.5	125.4	121.7	102.4	99.8	57.7	105.1	115.1	77.4	136.6

表4 平成14年・地域別標準化死亡比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	100.9	95.9	111.6	112.4	88.6	103.9	66.4	95.1	102.8	98.3	101.6	81.7	72.0	95.1
鳥取市	110.4	94.9	105.7	92.0	88.9	103.3	76.8	122.2	124.1	143.5	115.2	37.0	89.1	109.6
米子市	89.7	97.3	99.6	104.2	81.5	107.7	54.7	137.2	97.0	44.2	87.2	93.1	107.1	77.8
倉吉市	94.0	93.6	140.6	126.6	118.1	88.0	82.8	162.7	150.2	86.0	66.2	96.1	46.3	153.5
境港市	113.3	156.5	139.4	244.0	75.7	158.9	39.9	61.5	66.6	78.2	137.2	147.8	130.2	56.3
岩美郡	100.3	96.3	103.2	81.6	130.4	85.1	53.1	157.6	124.8	295.2	107.1	92.7	90.3	74.5
気高郡	95.3	89.9	147.7	195.5	33.8	120.5	111.9	-	37.8	-	121.3	98.4	-	323.6
八頭郡	100.9	97.8	116.4	117.3	88.0	135.4	48.7	112.8	123.6	138.8	91.9	88.1	44.6	-
東伯郡	104.4	102.7	134.6	134.6	56.5	93.4	37.5	57.6	76.9	96.3	101.8	67.7	16.8	55.0
西伯郡	105.8	71.2	101.7	66.0	120.8	65.4	74.2	-	108.8	76.6	113.4	96.3	84.8	139.0
日野郡	92.1	61.2	33.9	37.5	113.9	103.4	144.6	-	48.5	59.0	100.7	84.2	-	72.9
鳥取保健所	106.7	94.4	111.3	105.6	87.1	102.9	78.1	109.8	112.0	146.0	114.9	54.9	77.6	133.7
郡家支所	100.9	97.8	116.4	117.3	88.0	135.4	48.7	112.8	123.6	138.8	91.9	88.1	44.6	-
倉吉保健所	100.2	98.9	137.0	131.2	81.1	91.1	55.8	101.1	106.6	92.0	87.6	79.5	29.2	96.1
米子保健所	97.6	99.6	106.4	115.9	90.8	104.1	57.3	88.1	95.1	58.4	102.0	102.6	105.2	90.1
根雨支所	92.1	61.2	33.9	37.5	113.9	103.4	144.6	-	48.5	59.0	100.7	84.2	-	72.9

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的に年齢とともに増加傾向がみられるが、乳房は40歳代でピークを示し、50歳代以降は70歳代までは僅かに減少し横這い状態を示し、80歳以上で人口10万対74から58までに低下した。子宮は40-50歳代でピークを示し、60歳代以降は僅かに減少し横這い状態を示し、80歳以上で人口10万対55から30までに大きく低下した。(図7-1～図7-6)。

年齢階級別の罹患構成比を1979-83年までと1998-02年までの2つの期間に分けて比較すると、60歳以上の高齢者階級における罹患割合の増加が著しいが、子宮では39歳未満での増加が顕著であった(図8)。

図7-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

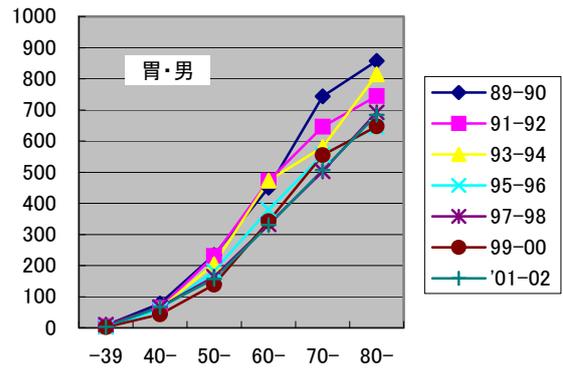


図7-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

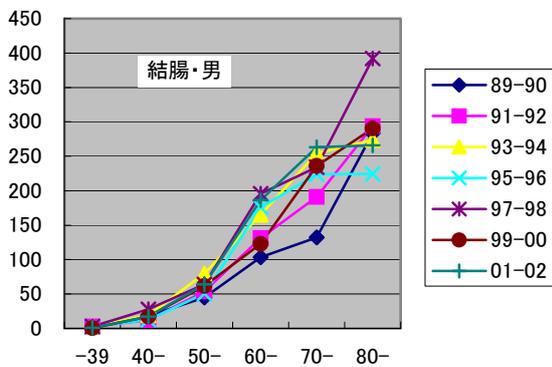


図7-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

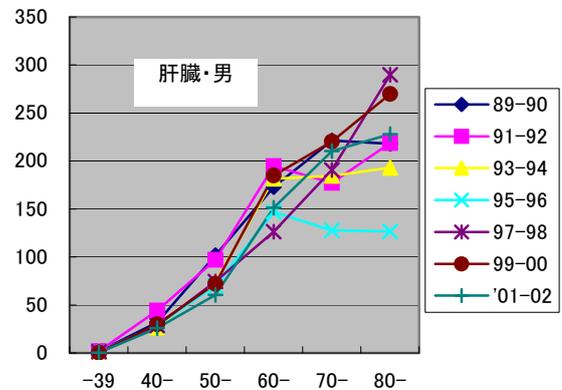


図7-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

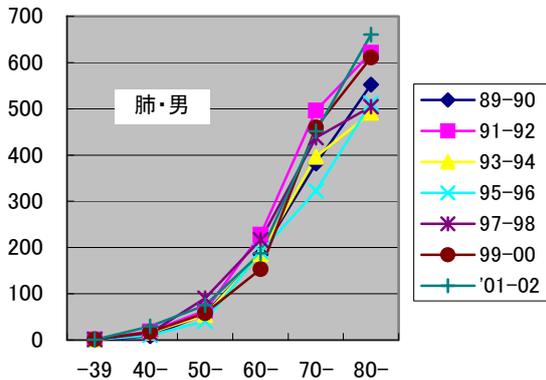


図7-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

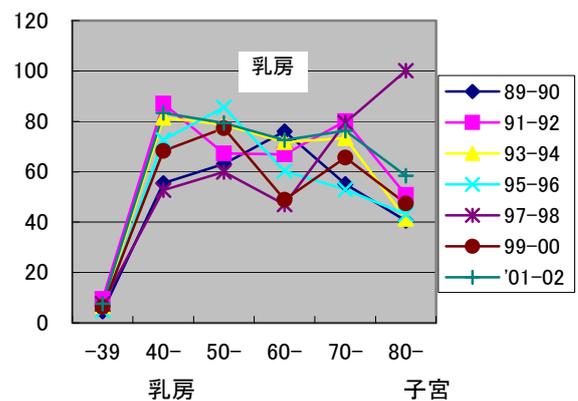


図7-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

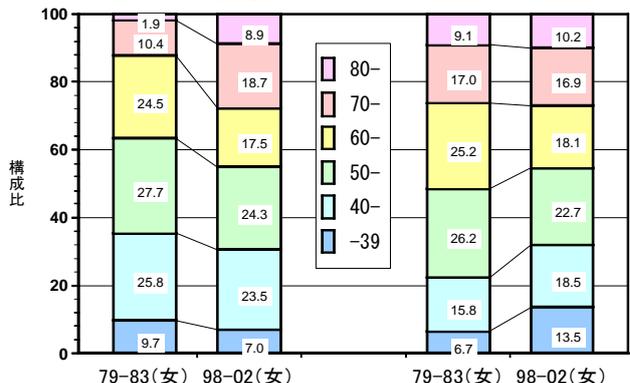
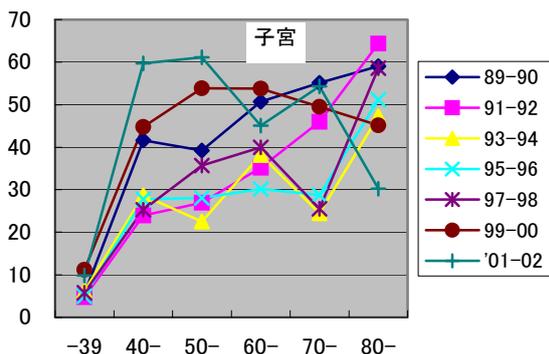


図8 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

a) 受診動機別集計

2005年1月から12月までの間に届出られた診断票に基づいて受診動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、39.7%、次いで他疾患治療中（16.7%）、健康診断（人間ドック等）、各種がん検診の順となった。部位別には、有訴受診は子宮と乳房で最も高く、健康診断は胃、大腸、乳房で10%以上、各種がん検診は乳房が最も高く11.6%、次いで胃、大腸の順で、肝臓は0%であった。他疾患治療中は肝臓が27.1%で最も高く、次いで肺、胃、大腸の順となった。（表5-1）。

表5-1 部位別・受診動機別集計結果(%)

2005.01.01-2005.12.31までの届出対象(総数=1,445件)

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	無記入	計
全部位	39.7	8.8	5.5	16.7	20.5	8.8	100.0
胃	27.2	15.1	9.3	14.0	25.1	9.3	100.0
結腸	37.5	7.4	6.6	14.0	26.5	8.1	100.0
直腸	42.9	11.7	7.8	10.4	15.6	11.7	100.0
肝臓	13.5	5.2	0.0	27.1	36.5	17.7	100.0
肺	41.8	9.3	5.3	18.2	19.1	6.2	100.0
乳房	50.7	10.1	11.6	5.8	15.9	5.8	100.0
子宮	52.9	2.9	5.9	8.8	20.6	8.8	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

(1) 手術割合：全部位、胃、結腸、直腸、肝臓、子宮、肺

(2) 放射線治療：肝臓、乳房、

鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から乳房、肺、直腸、子宮の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合(%)—2002年—

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	67.3	59.1	9.0	9.8	22.1
胃	84.0	71.2	0.4	0.6	16.5
結腸	88.7	78.1	0.3	0.6	11.9
直腸	91.8	81.1	0.6	2.1	18.8
肝臓	26.3	19.2	5.8	2.1	14.7
肺	47.2	33.6	19.5	21.9	36.9
乳房	82.4	87.2	19.0	18.8	28.2
子宮	81.9	68.2	16.2	18.2	28.6

*全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成17年のがん患者診断票届出総数は3,290件で前年に比較し405件の減少であった。地域別では東部で1,867件、中部で476件、西部で1,352件で、東部西部の減少が顕著であった。

主要病院の届出件数の年次推移から、全体的に減少傾向にあるが、東部では鳥取赤十字病院、中部では県立厚生病院、西部では労災病院の届出が前年に比し増加した。しかし、鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、米子医療センターの届出件数は減少傾向に転じた。他方、日野病院、日南病院、済生会境港総合病院は0件であった。

大学病院、主要病院およびその他病院・診療所に3区分し、1979年から26年間の年次推移を見ると、主要病院がほぼ安定した届出でしかも近年増加傾向あるのに対して、1989年以降の大学病院の届出の減少・低迷傾向が懸念されたが、2003年より300件以上に増加し横這い状態にある（表7）。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移(1992年-2005年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
主要病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290
HV/I(%)	鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	-	-
	全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	-	-	-
DCN/I(%)	鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	-	-
	全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較

届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患数における組織診実施割合(HV/I%)の2つの指標について年次推移を示す。HV/I%は平成2年以降全国値を下回っている。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から4年間は届出件数の減少によりDCNは全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2002年の標準集計では前年より6.8%減少の26.1%となり、顕著な改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。がん登録研究班では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/D比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	26.5	1.8	1.72	54.7	67.6
2002	26.1	集計中	1.9	集計中	57.9	集計中

*1: 年度により採用府県市の件数が変動

I/D比: 罹患数の死亡数に対する比

HV/I(%): 罹患患者中の組織診実施割合

b) 部位別にみたDCNの比較

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、男女とも肝臓、膵臓、肺、腎臓およびリンパ組織で男で胆嚢女で食道で高いDCNを示し、40-60%の間を増減推移している。造血器組織は、男で69.2%、胆嚢は女で70.8%と最も高い。その他の部位についても同様の傾向が見られたが、いずれもDCNは30%未満で良好であり、男の食道、結腸、胃、膀胱は20%前後、女の乳房、子宮、甲状腺は20%以下を示した(表9)。

平成14年の地域別・部位別DCNにおいて、県全体では肝臓が最も高く38.8%、次いで肺の35.3%が30%以上であった。

この傾向は、市計、郡計および東・中・西部でも同様であった。一方、肝臓、肺ではほとんどの地域で30~70%となっているが、先行研究でDCNが高くても罹患率に与える影響は少ないとされるので、これらの部位についても一応市郡別比較に耐え得るものと思われる(表10)。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

性別	1979	1984	1990	1996	2002	性別	1979	1984	1990	1996	2002
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	25.7	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	26.6
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	18.6	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	33.3
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	14.8	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	22.4
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	15.2	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	20.2
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	8.1	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	12.8
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	37.4	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	42.1
胆嚢	71.4	47.0	45.7	42.6	52.4	胆嚢	65.2	41.9	39.6	60.0	70.8
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	45.2	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	50.0
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	36.7	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	32.1
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	13.3	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	10.3
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	17.3	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	9.5
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	31.9	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	17.8
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	28.6	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	23.1
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	44.0	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	44.0
造血器組織	41.2	0.0	76.2	53.8	69.2	造血器組織	47.1	0.0	40.0	70.0	54.5
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	38.1
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	3.4

表10 平成14年 地域別・部位別DCN(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
総計	26.1%	17.5%	17.6%	10.1%	38.8%	35.3%	10.7%	9.5%
市計	27.5%	18.7%	17.4%	10.4%	41.4%	39.2%	10.6%	9.1%
郡計	24.2%	16.2%	17.8%	9.5%	35.5%	30.7%	10.8%	10.3%
鳥取市	23.8%	12.0%	23.7%	13.3%	36.7%	31.8%	2.8%	17.9%
米子市	25.9%	17.7%	9.3%	6.1%	47.8%	40.2%	15.2%	3.1%
倉吉市	25.6%	21.8%	16.7%	15.4%	39.3%	30.3%	5.3%	10.0%
境港市	51.1%	40.0%	28.6%	12.5%	45.5%	69.0%	50.0%	0.0%
岩美郡	28.2%	21.9%	18.8%	25.0%	50.0%	28.6%	20.0%	50.0%
気高郡	20.9%	20.0%	9.1%	14.3%	0.0%	35.3%	0.0%	25.0%
八頭郡	26.4%	16.9%	34.4%	13.6%	30.8%	31.8%	13.3%	0.0%
東伯郡	21.8%	15.9%	9.3%	0.0%	20.7%	26.3%	7.7%	0.0%
西伯郡	24.2%	11.3%	15.6%	5.6%	68.8%	31.0%	16.7%	14.3%
日野郡	26.7%	13.0%	17.2%	10.0%	25.0%	38.9%	0.0%	0.0%
鳥取保健所	24.0%	15.2%	21.4%	14.3%	38.5%	31.7%	4.1%	20.6%
郡家支所	26.4%	16.9%	34.4%	13.6%	30.8%	31.8%	13.3%	0.0%
倉吉保健所	23.3%	18.2%	12.3%	7.7%	29.8%	27.8%	6.3%	4.3%
米子保健所	29.3%	19.8%	13.7%	6.7%	52.1%	43.0%	19.3%	5.7%
根雨支所	26.7%	13.0%	17.2%	10.0%	25.0%	38.9%	0.0%	0.0%
東部	24.6%	15.7%	24.4%	14.1%	35.9%	31.8%	6.3%	19.4%
中部	23.3%	18.2%	12.3%	7.7%	29.8%	27.8%	6.3%	4.3%
西部	29.0%	19.2%	14.3%	7.1%	49.4%	42.6%	17.5%	5.3%

登録精度 (DCN=26.3%) が飛躍的にアップ！！

平成 18 年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 平成 18 年 7 月 27 日 (木) 午後 1 時 40 分～午後 3 時
- 場 所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
- 出席者 岡本健対協会長、岸本委員長
宮崎・吉中・明徳・岩垣・古城・山下・大津・福島・石飛・中曾・西山・
武田・藤井 昭・国政・藤井秀樹・添田・能勢・岡本幹三各委員
県健康対策課：北窓参事、加山主幹、松本主任
健対協事務局：谷口事務局長、田中主事

報 告

平成 17 年度がん登録事業報告：岡本幹三委員

1) 鳥取県における平成 14 年がん罹患・受療状況標準集計結果

- a) 罹患集計
 - (1) 罹患数
 - (2) 年齢調整罹患率
 - (3) 年齢調整罹患率の年次推移(1988-2001 年)
 - (4) 地域別標準化罹患比(全国=100)
 - (5) 年齢階級別罹患率
- b) 受診動機別集計
- c) 受療集計
 - (1) 手術割合
 - (2) 放射線治療
- d) がん患者の医療機関からの届出状況
- e) 登録精度
 - (1) DCN
 - (2) I/D 比
 - (3) 組織診断実施割合

2) 鳥取県がん登録事業実施要綱の改正

3) 平成 17 年度鳥取県がん登録事業報告書を作成し、関係諸機関に配布した。

4) その他

全国がん登録協議会総会研究会が東京で開催され、メインテーマは「地域がん登録の精度向上と標準化」であった。

厚生労働省がん登録研究班に参加し、「鳥取県における多重がんの発生要因に関する研究」の研究報告を行った。

以下の質問、要望があった。

- (1) 死亡件数の質問があった。年間のがん死亡数は約 1,800 人、年間罹患数約 3,300 人。医療技術の進歩等により生存率は年々高くなっていると思われる。1993～96 年の 5 年生存率によると全体では生存率は約 50%。特に乳癌は 83.1%である。乳癌の死亡数が増えているという話もあるのだが、視触診とマンモグラフィ併用検診が 2005 年から導入されたことにより、生存率が改善されたかどうかがん登録データを利用して解析してほしいという要望があった。
- (2) 2002 年データによると手術割合が鳥取県は高いが、治療可能ながんが多く見つかった。

ていると思っていいのかという質問があった。外科手術、内視鏡手術の割合、進行度や死亡率、生存率とリンクして解析しないと何とも言えない。

- (3) 治療は他の病院に紹介する場合、届出票の
- (14) 治療方法の記載は出来ないので、未記入でいいのか。治療した病院から届出が上がってくるので、治療してなければ、未記入でいい。ただし、前医療機関、紹介医療機関名を(16)、(17)に記入して頂くこと。記入要領に分かるように説明書きを入れることとする。要望に対応するため、次年度の届出票の更新時に“紹介先治療予定”の項目を新たに追加する。あわせて記入要領も同様に更新する。

協 議

1) 平成 18 年度事業計画について、以下のとおり岸本委員長より説明があり、承認された。

- (1) 平成 15 年がん罹患・受療状況標準集計
- (2) がん検診の精度評価
- がん検診受診者データ全ての活用が可能となれば、がん登録とリンク（記録照合）することによって、各種がん検診の見逃し率をはじめとする精度評価（敏感度、特異度など）が可能となる。現在、鳥取県個人情報審議会へ諮問し、リンク解析の承認を得ることができているので、今後は市町村の承諾に向けて取り組むこととなる。
- (3) 登録精度の向上のための届出勧奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録
- 昨年度より登録精度は改善（DCN の値が 32.9%から 26.1%に減少）傾向があるが、引き続き登録精度の向上をめざして、大学病院及び主要病院を対象にした届出勧奨を進める。また、平成 15 年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見が

んの未登録分の登録も行う。

- (4) 鳥取県がん登録実施要綱の改正に伴う鳥取県がん登録実務説明書の改編

昭和 52 年以降、登録内容や登録システムの変更があったにも拘わらず、説明書の改訂は実施されていない。また、昨年 4 月の個人情報保護法の全面施行によるがん登録の患者情報の取扱いについても、十分議論されていない。こうした状況を鑑み、昨年 7 月より 1 年間をかけて、各委員による持ち回り協議で鳥取県がん登録実務説明書の改編に取り組んで来たので、今年度は完成する。

- (5) 死亡登録システムおよび I C D-O-3 コード変換システムの構築
- (6) 平成 18 年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布
- (7) 第 3 次対がん 10 ヶ年総合戦略における地域がん登録の整備に向けた行動計画への参画

国立がんセンター祖父江班が中心になって実施されるがん罹患の把握に関する標準化ならびに精度向上を重点目標として、平成 16 年 4 月より平成 26 年 3 月までの 10 年を 3、3、4 年の 3 期に分け、基準の作成とそれに基づく罹患データの収集を行う。今年度は 3 年目となる。

- (8) 第 15 回地域がん登録全国協議会総会研究会（山形市）への参加

8 月 31 日（木）、9 月 1 日（金）に山形県庁講堂において開催される。

- (9) 平成 18 年度厚生省がん登録研究班（津熊班）への参加

がん登録結果報告をマスコミに公表することは考えていないのかという質問があった。今後、検討していくこととなった。

がん対策における地域がん登録の役割

第15回地域がん登録全国協議会総会研究会報告

健対協・がん登録対策専門委員会委員 岡本幹三

「がん対策における地域がん登録の役割」をメインテーマとする第15回地域がん登録全国協議会総会研究会および実務者研修会が8月31日（金）と9月1日（土）の両日に亘り山形県庁で開催され、関係者約160名が参加した。とくに、今年初めての試みとして市民公開講座が開催され市民ら約60名が受講した。その主な講演内容について報告する。

■ シンポジウム「がん対策における地域がん登録の役割」

まず、松田徹会長（山形県立がん・生活習慣病センター）から、近年、地域がん登録の意義はますます大きくなってきていることと、その果たすべき役割を再認識するために今回のテーマを選んだ経緯等について基調講演があり、シンポジウムに移った。

1. 疫学研究への利用と成果の還元、について宮城県立がんセンターの西野善一先生から疫学研究の成果は、「みやぎ21健康プラン」の策定計画に活用され、目標達成によりがん死亡率の15%低減予測ができたことが報告された。
2. 拠点病院を中心とするがん医療体制の企画、については大阪府の森脇俊先生から、地域がん拠点病院を中心に、大学病院も巻き込んだがん制圧総合対策を展開し、がん死亡率ワースト1の返上を目指して、関係機関が連携して①がん検診受診率の向上、②がん予防の推進、③がん診療の充実を図っている、との報告があった。
3. 地理情報と地域がん登録資料を用いたがん罹患モニタリングの現状、については千葉県がんセンターの三上春夫先生から、環境モニタリングへの活用の現状と将来予測モデル作成の課題についての報告があった。
4. がん検診の精度管理、については岡山県医師会の笠井英夫先生から、岡山県地域がん登録事業におけるがん検診情報とがん登録の照合によるがん検診の精度管理への活用と臨床現場へのフィードバック、そして事業継続の課題について報告があった。

■ 特別講演「国家戦略としてのがん対策とがん登録の役割」

祖父江友孝(国立がんセンターがん予防・検診研究センター情報研究部)

科学的証拠に基づくがん対策を系統的に進めるためには、正確ながん統計を整備することが必須条件である。わが国の地域がん登録の登録精度

は国際的に見て低いレベルにあり、院内がん登録・地域がん登録の整備は緊急の課題といえる。欧米、韓国では法的整備と体制が確立され、がん対策は進んでいるが、わが国のがん対策は、知識の普及、施設整備、専門家の育成については十分ではない。2005年8月には「がん対策推進アクションプラン 2005」が公表され、国立がんセンターに「がん対策情報センター」の設置が明記され、がんサーベイランス機能として、がん生存率、がん登録の支援や全国集計を行うことが想定されている。また、2006年6月には「がん対策基本法」が成立、国としてのがん対策推進の環境が整いつつあり、がん登録の標準化と法的整備が期待される。

■ 市民公開講座「がん医療は進んでいるのかーがん対策におけるがん登録の役割」

1. がん登録について、国立がんセンターの味木和喜子先生からがん対策にはがん登録は不可欠であることを活用事例をふまえながら詳細な説明があった。今後は、地域がん登録と院内がん登録において、国民が必要とする情報を収集し、分析、有益な情報を発信していくことが求められるであろう。という話があった。
2. がん医療と診療情報について、国立がんセンターの西本寛先生からがん医療の進歩のためには患者の診療情報を共有化し、治療方針に有効に活用していく。診療情報を収集・蓄積して、その結果を評価していくための仕組みとしてがん登録が必要である。個人情報である診療情報を保護しつつも、がん登録に活用することで、がん克服の道しるべとして上手に使うことが重要である。ことが提案された。
3. 胃癌予防の可能性については、山形県立中央病院の間部克裕先生から臨床医の立場から、ピロリ菌感染による胃がんの発生が、除菌療法により予防できるかどうかについて、登録を活用して検討を続けた結果、除菌成功群で有意に胃癌発生が抑制されることがわかった。また、胃癌予防の除菌効果のより正確な判定をするためにもがん登録精度の向上が必要であることが指摘された。
4. がん登録から見たがん対策の課題については、大阪府立成人病センターの大島明先生か

ら 1975 年以降のがん罹患・死亡の推移から、がん対策の成果は上がっていない。胃がんの減少も、胃がん対策によるのではなく、食生活の変化や衛生環境の変化によるところ大である。がん予防対策は、その部位によって予防の重点が異なり、対応の仕方を変える必要がある。検診をしても死亡率に変化がないことから、検診による過剰診療、過剰治療の

問題が指摘される。他方、肺がんや肝がんにはたばこ規制や C 型肝炎対策などの 0 次予防が重要であることが述べられた。

本講座の前後には、がん対策基本法の制定とその付帯決議を受け、「地域がん登録」制度の確立に向け以下に示す「声明文」が読み上げられ、市民の理解と支援が求められた。

私たちは「地域がん登録」制度の確立に努めます

—— がん登録はがん対策の羅針盤です ——

がんはわが国の死亡原因の第 1 位を占めており、がんで死亡する方の数は増加の一途をたどっています。いまでは生涯のうち男性では二人に一人、女性では三人に一人がかかる国民病となり、私たちの生活を脅かす存在となっています。いまこそ、有効ながん対策を推進することが緊急の課題です。

がん対策を計画、実行し、その成果を評価し、今後の対策に生かしてゆくためには、がんの実態（死亡率、罹患（発生）率、生存率など）を正確に把握することが必要です。死亡の実態は死亡届によって把握されていますが、罹（り）患や転帰（治療後の状況）の実態は「地域がん登録」によってのみ把握が可能となります。

この「地域がん登録」とは、がんを診断、治療した医療機関や死亡を確認した医療機関から、がんの診断・治療情報を集めて整理・集計・解析を行い、がんの予防と医療の進歩に役立つ情報を提供するシステムです。「地域がん登録」では多くのがん情報を集めるとともに、集められた情報の重複登録を避けるために個人識別指標（氏名、性別、生年月日、住所）も集めています。

欧米諸国では古くから「地域がん登録」が導入され、がん対策の評価や新たな対策の立案に活用されてきました。わが国においても昭和 40 年代から道府県市を単位として導入が開始され、現在では 34 道府県市で実施されています。しかし、それぞれの道府県市で集めているがん情報の質や量が欧米と比較して不十分な状況です。

さいわい、本年 6 月に制定された「がん対策基本法」の第十七条第二項において「国および地方公共団体は、がん患者の罹（り）患、転帰その他の状況を把握し、分析するための取組を支援するために必要な施策を講ずるものとする。」と規定されました。（下線は事務局）

地域がん登録全国協議会の会員は、この「がん対策基本法」が目指す 3 大目標（がんの予防と医療の進歩、がん医療の均てん化、いわゆる「がん難民」の解消）に寄与する「地域がん登録」制度の確立を目指したいと願っています。そのためには、

- ・ がん情報を漏れなく集めること
- ・ がん情報を提出する医療機関の「院内がん登録」を支援すること
- ・ 資料の整理とがん患者さんの転帰の把握のために個人識別指標を集めること
- ・ 登録された患者さんの生死を確認するために、国が保有する死亡情報や市区町村の住民基本台帳の利用において利便が図られること
- ・ 集めた情報の管理・保管を一層厳密に行うこと
- ・ 迅速な統計資料の提供を目指すこと
- ・ 全国共通の地域がん登録とするための標準化を目指すこと

が必要であり、これまで以上に国、都道府県、市区町村の協力を得て、積極的な活動を展開致します。

「地域がん登録」制度の確立に、国民の皆様のご理解とご支援をお願い致します。

平成 18 年 9 月

地域がん登録全国協議会 理事長 岡本直幸
(神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報研究部門)

報告資料 3

鳥取県医師会腫瘍調査部報告

(平成18年1月～12月)

(1) 施設別登録件数 (含重複例)

	医療機関名	件数	新規登録件数
鳥取市	鳥取県立中央病院	321	253
	鳥取市立病院	578	353
	鳥取赤十字病院	665	525
	鳥取生協病院	160	118
	岸田内科医院	13	10
	清水内科医院	7	6
	竹田内科医院 (本町)	3	3
	野口産婦人科クリニック	6	3
	野の花診療所	89	40
	プラザクリニック	1	1
	松岡内科	9	9
	まつだ内科医院	8	4
	米本内科	4	2
	森医院	3	3
林医院 (用瀬町)	1	1	
八頭郡	若桜柿坂医院	2	2
	わかさ生協診療所	14	11
	智頭病院	3	3
東部小計		1,887	1,347
倉吉市	鳥取県立厚生病院	298	233
	野島病院	114	88
	谷口病院	75	70
	藤井政雄記念病院	48	37
	打吹公園クリニック	5	5
	音田内科	1	1
	せいきょう倉吉診療所	11	7
	山本内科医院	5	4
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	33	24
	細川内科胃腸科医院	4	4
	土井医院	6	5
	岡本医院 (北栄町)	3	3
	宮川医院	25	20
中部小計		628	501

	医療機関名	件数	新規登録件数
米子市	鳥取大学医学部附属病院	419	321
	米子医療センター	222	136
	山陰労災病院	449	364
	博愛病院	32	25
	荒川耳鼻咽喉科医院	1	1
	越智内科医院	18	13
	鎌沢マタニティークリニック	1	1
	小酒外科医院	5	5
	小竹内科循環器科クリニック	3	3
	清水皮膚科形成外科医院	11	9
	下山医院	2	2
	中村医院	8	8
	新田外科胃腸科病院	15	15
	循環器クリニック花園内科	6	4
	林原医院	1	1
	旗ヶ崎内科クリニック	5	5
	吹野内科消化器科小児科クリニック	2	2
	本田医院	10	9
	松田内科クリニック	6	6
	山口外科医院	1	1
永原医院	1	1	
脇田産婦人科医院	2	2	
境港市	小林外科内科医院	3	3
	松野医院	2	2
	たちかわ耳鼻咽喉科	2	2
西伯郡	佐々木医院（大山町）	4	4
	西部小計	1,231	945
	合計	3,746	2,793

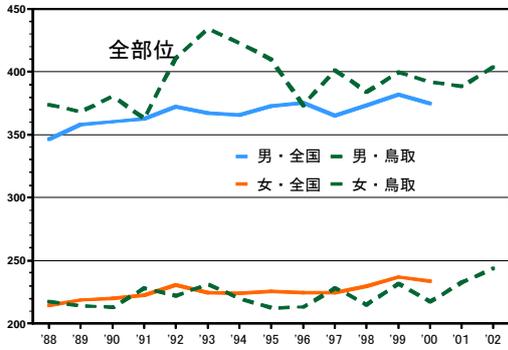
(2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数	新規登録件数
口腔・咽頭癌	52	40
食道癌	110	78
胃癌	823	635
結腸癌	370	294
直腸癌	241	175
肝臓癌	307	199
胆嚢・胆管癌	106	72
膵臓癌	127	88
喉頭癌	24	18
肺癌	396	263
皮膚癌	30	23
乳癌	236	188
子宮癌	173	149
卵巣癌	69	57
前立腺癌	222	182
膀胱癌	108	80
腎臓癌	77	50
脳腫瘍	34	26
甲状腺癌	41	29
リンパ腫	62	46
骨髄腫	16	15
造血組織	23	21
その他	99	65
合 計	3,746	2,793

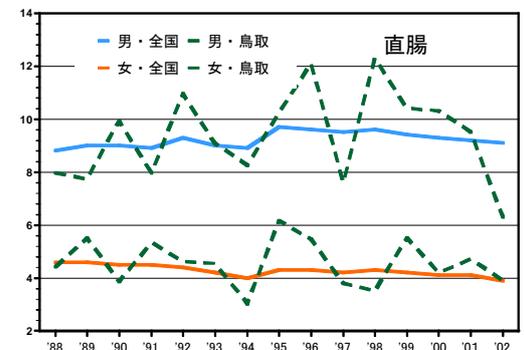
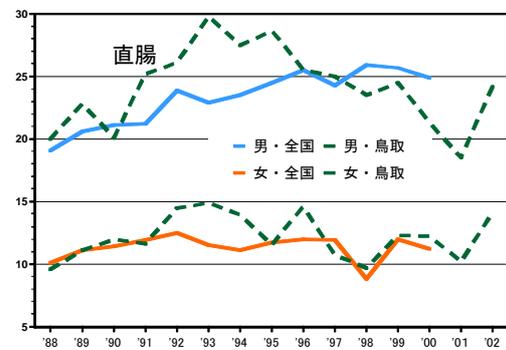
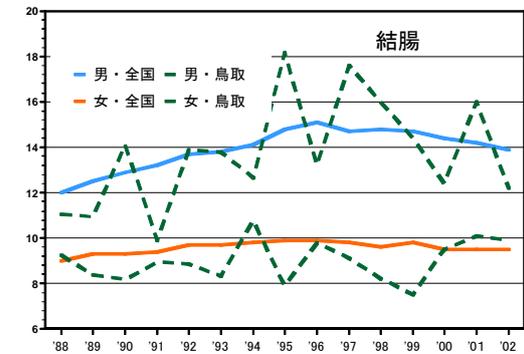
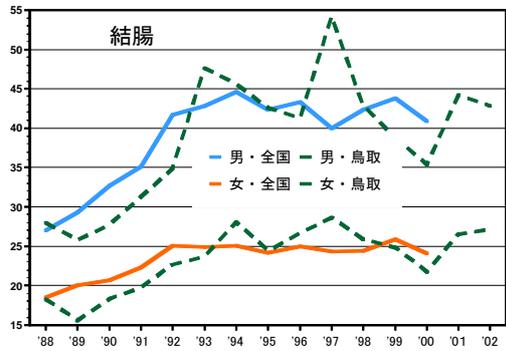
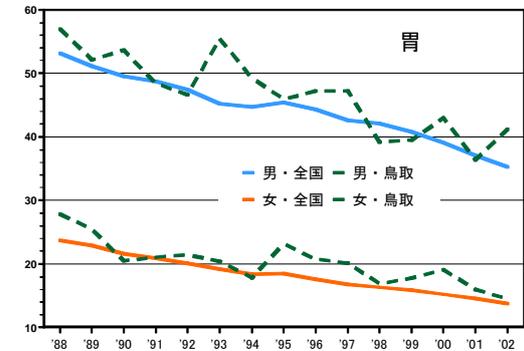
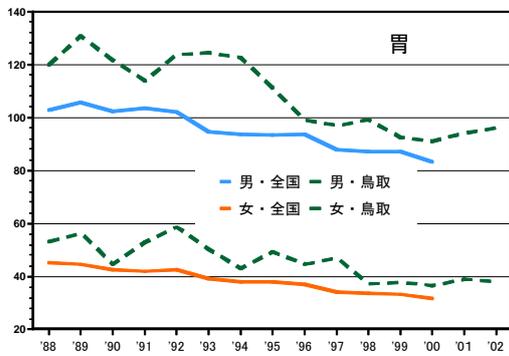
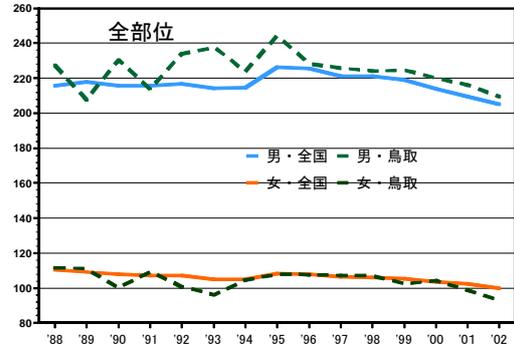
- ・鳥取県内居住者の届出件数です。(毎月の月報は県外居住者が含まれています)
- ・届出件数3,746件のうち、新規登録者は2,793件でした。

資料1-1 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率
および年齢調整死亡率の推移

罹患率(人口10万対)

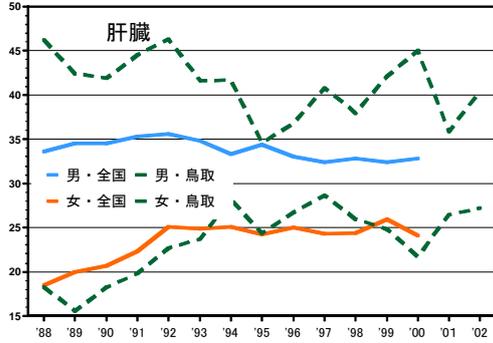


死亡率(人口10万対)

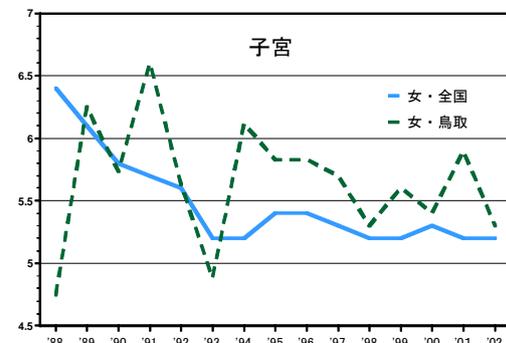
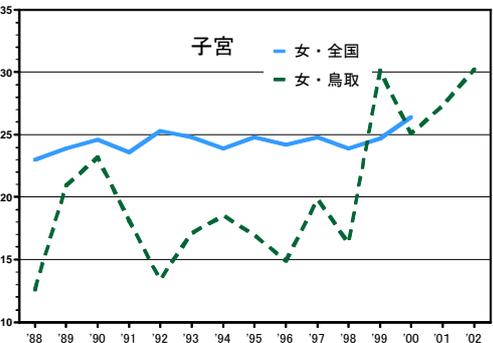
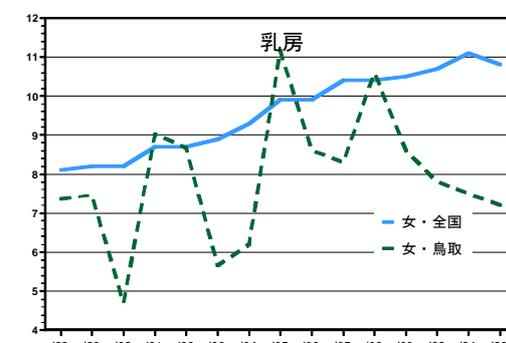
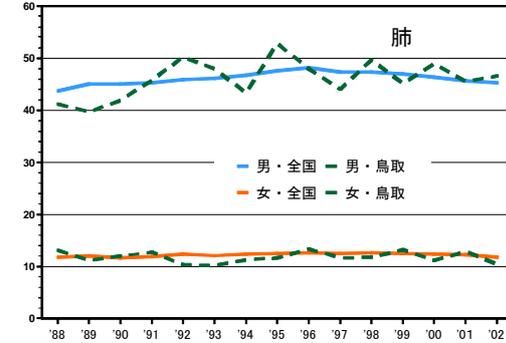
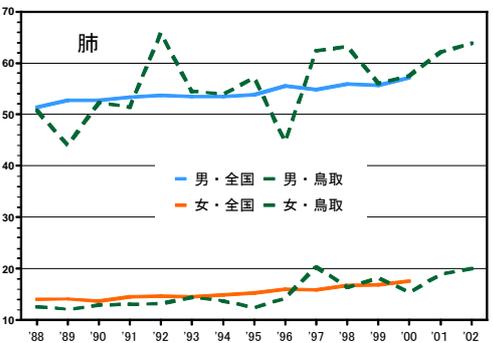
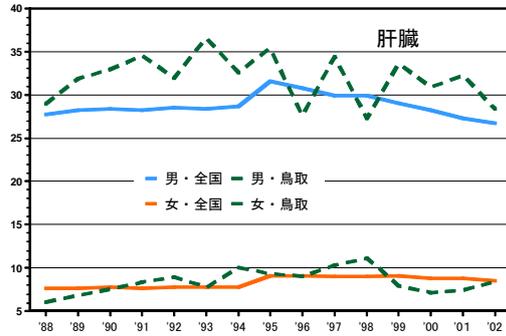


資料1-2 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率
および年齢調整死亡率の推移(つづき)

罹患率(人口10万対)



死亡率(人口10万対)



資料2-1 部位別・受診動機別集計結果(実数)

2005.01.01-2005.12.31までの届出対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん 検診	他疾患 治療中	その他	無記入	計
全部位	574	127	79	242	296	127	1445
口腔・咽頭	15	0	0	4	2	2	23
食道	9	8		8	8	4	37
胃	76	42	26	39	70	26	279
結腸	51	10	9	19	36	11	136
直腸	33	9	6	8	12	9	77
肝臓	13	5		26	35	17	96
胆嚢	15	0	0	4	5	1	25
膵臓	20	1		13	15	5	54
肺	94	21	12	41	43	14	225
皮膚	22	0	0	2	2	1	27
乳房	35	7	8	4	11	4	69
子宮	18	1	2	3	7	3	34
卵巣	6			1	2	2	11
前立腺	46	17	15	28	14	8	128
膀胱	47	2		10	6	3	68
腎臓	16	0	0	10	2	4	32
甲状腺	8	2	1	2	3	2	18
その他	50	2	0	20	23	11	106

資料2-2 部位別・受診動機別集計結果(%)

2005.01.01-2005.12.31までの届出対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん 検診	他疾患 治療中	その他	無記入	計
全部位	39.7	8.8	5.5	16.7	20.5	8.8	100.0
口腔・咽頭	65.2	0.0	0.0	17.4	8.7	8.7	100.0
食道	24.3	21.6	0.0	21.6	21.6	10.8	100.0
胃	27.2	15.1	9.3	14.0	25.1	9.3	100.0
結腸	37.5	7.4	6.6	14.0	26.5	8.1	100.0
直腸	42.9	11.7	7.8	10.4	15.6	11.7	100.0
肝臓	13.5	5.2	0.0	27.1	36.5	17.7	100.0
胆嚢	60.0	0.0	0.0	16.0	20.0	4.0	100.0
膵臓	37.0	1.9	0.0	24.1	27.8	9.3	100.0
肺	41.8	9.3	5.3	18.2	19.1	6.2	100.0
皮膚	81.5	0.0	0.0	7.4	7.4	3.7	100.0
乳房	50.7	10.1	11.6	5.8	15.9	5.8	100.0
子宮	52.9	2.9	5.9	8.8	20.6	8.8	100.0
卵巣	54.5	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2	100.0
前立腺	35.9	13.3	11.7	21.9	10.9	6.3	100.0
膀胱	69.1	2.9	0.0	14.7	8.8	4.4	100.0
腎臓	50.0	0.0	0.0	31.3	6.3	12.5	100.0
甲状腺	44.4	11.1	5.6	11.1	16.7	11.1	100.0
その他	47.2	1.9	0.0	18.9	21.7	10.4	100.0

資料 2-3

診断方法

-2002年診断-

	X線	内視鏡	組織診	細胞診	RI	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他	罹患数
口腔・咽頭	18.2%	18.2%	84.8%	3.0%	15.2%	24.2%	0.0%	0.0%	54.5%	15.2%	100.0%
食道	52.5%	84.7%	86.4%	3.4%	0.0%	22.0%	0.0%	1.7%	49.2%	0.0%	100.0%
胃	55.7%	82.7%	91.0%	6.2%	0.0%	17.8%	0.0%	0.2%	33.0%	1.1%	100.0%
結腸	49.2%	69.5%	88.7%	1.6%	0.3%	12.9%	0.3%	1.3%	31.8%	2.9%	100.0%
直腸	56.1%	79.4%	86.1%	3.3%	0.0%	14.4%	0.0%	0.6%	31.7%	2.8%	100.0%
肝臓	19.5%	7.9%	14.6%	4.9%	7.3%	68.9%	0.6%	3.7%	89.0%	51.2%	100.0%
胆嚢・胆管	24.3%	29.7%	13.5%	16.2%	2.7%	64.9%	0.0%	8.1%	83.8%	43.2%	100.0%
膵臓	19.7%	25.0%	22.4%	5.3%	3.9%	57.9%	1.3%	2.6%	89.5%	31.6%	100.0%
喉頭	15.4%	30.8%	96.2%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	42.3%	7.7%	100.0%
肺	52.1%	18.5%	67.8%	36.0%	11.0%	5.8%	0.0%	2.4%	65.1%	6.2%	100.0%
皮膚	3.7%	7.4%	100.0%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
乳房	54.2%	3.5%	66.0%	61.8%	14.6%	63.2%	0.0%	2.1%	33.3%	11.8%	100.0%
子宮	9.0%	10.8%	86.5%	41.4%	9.9%	19.8%	0.0%	0.9%	10.8%	9.0%	100.0%
卵巣	13.2%	7.9%	81.6%	23.7%	5.3%	39.5%	5.3%	5.3%	39.5%	18.4%	100.0%
前立腺	13.2%	0.9%	93.4%	1.9%	14.2%	43.4%	0.0%	0.0%	16.0%	24.5%	100.0%
膀胱	14.5%	61.4%	80.7%	20.5%	3.6%	49.4%	0.0%	0.0%	24.1%	2.4%	100.0%
腎など	30.4%	15.2%	67.4%	13.0%	17.4%	32.6%	0.0%	2.2%	56.5%	4.3%	100.0%
脳など	11.8%	0.0%	64.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	35.3%	100.0%
甲状腺	25.0%	2.8%	75.0%	38.9%	8.3%	25.0%	0.0%	5.6%	25.0%	5.6%	100.0%
リンパ腫	17.6%	19.6%	86.3%	9.8%	7.8%	13.7%	0.0%	3.9%	27.5%	3.9%	100.0%
骨髄腫	23.8%	0.0%	81.0%	14.3%	9.5%	0.0%	0.0%	9.5%	9.5%	33.3%	100.0%
造血組織	5.0%	5.0%	65.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	100.0%
全部位	40.1%	44.0%	75.5%	15.1%	5.3%	26.1%	0.2%	1.5%	41.6%	10.6%	100.0%

資料 2-4

病巣の拡がり

-2002年診断-

	病巣の拡がり						合計
	上皮内	限局	所属リンパ節	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	
口腔・咽頭	0.0%	20.0%	46.7%	26.7%	6.7%	0.0%	100.0%
食道	22.2%	16.7%	22.2%	11.1%	27.8%	0.0%	100.0%
胃	19.3%	22.4%	13.5%	3.6%	10.9%	30.2%	100.0%
結腸	5.9%	19.9%	11.0%	4.4%	10.3%	48.5%	100.0%
直腸	7.0%	29.8%	14.0%	5.3%	14.0%	29.8%	100.0%
肝臓	1.6%	71.9%	3.1%	3.1%	10.9%	9.4%	100.0%
胆嚢・胆管	0.0%	27.3%	18.2%	36.4%	18.2%	0.0%	100.0%
膵臓	0.0%	17.6%	11.8%	23.5%	23.5%	23.5%	100.0%
喉頭	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
肺	1.6%	34.4%	14.1%	14.8%	18.0%	17.2%	100.0%
皮膚	8.3%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%
乳房	0.0%	46.2%	11.5%	5.8%	3.8%	32.7%	100.0%
子宮	13.3%	46.7%	10.0%	6.7%	3.3%	20.0%	100.0%
卵巣	0.0%	15.0%	5.0%	65.0%	5.0%	10.0%	100.0%
前立腺	0.0%	53.9%	2.6%	13.2%	17.1%	13.2%	100.0%
膀胱	15.1%	69.8%	1.9%	3.8%	1.9%	7.5%	100.0%
腎など	9.1%	54.5%	9.1%	4.5%	22.7%	0.0%	100.0%
脳など	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
甲状腺	0.0%	38.5%	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	100.0%
その他	3.7%	33.3%	7.4%	25.9%	14.8%	14.8%	100.0%
合計	7.8%	37.1%	10.8%	9.7%	11.7%	22.9%	100.0%

資料3 部位別・治療方法別患者割合(%)

—2002年—

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	67.3	59.1	9.0	9.8	22.1
胃	C16	84.0	71.2	0.4	0.6	16.5
結腸	C18	88.7	78.1	0.3	0.6	11.9
直腸	C19-C21	91.8	81.1	0.6	2.1	18.8
肝臓	C22	26.3	19.2	5.8	2.1	14.7
肺	C33-C34	47.2	33.6	19.5	21.9	36.9
乳房	C50 D05	82.4	87.2	19.0	18.8	28.2
子宮	C53-C55 D06	81.9	68.2	16.2	18.2	28.6

*全国値は2000年

資料4 治療状況の年次推移

手術

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1%	80.6%	89.8%	86.9%	25.2%	28.7%	94.3%	70.1%
91-92	69.7%	82.8%	88.8%	90.5%	27.8%	35.3%	94.5%	47.3%
93-94	71.5%	79.3%	92.8%	87.6%	28.7%	46.8%	92.7%	62.2%
95-96	69.9%	80.9%	89.1%	87.9%	35.5%	30.5%	88.3%	62.3%
97-98	69.1%	80.2%	87.3%	88.0%	39.9%	42.0%	89.8%	63.2%
99-00	68.8%	80.5%	90.4%	91.1%	40.0%	36.4%	92.3%	76.8%
01-02	69.2%	82.7%	90.4%	93.5%	31.8%	45.3%	82.2%	81.1%

放射線療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6%	0.3%	1.3%	0.4%	14.7%	33.6%	3.6%	43.5%
91-92	9.4%	0.4%	0.2%	1.1%	20.7%	28.3%	3.9%	25.3%
93-94	7.6%	0.5%	0.4%	1.3%	2.5%	27.1%	10.9%	31.1%
95-96	8.1%	0.5%	0.0%	2.9%	1.9%	29.9%	17.5%	22.6%
97-98	8.4%	0.8%	0.2%	1.6%	2.5%	22.1%	20.4%	23.2%
99-00	10.2%	0.6%	0.6%	2.3%	4.8%	29.3%	18.0%	23.2%
01-02	9.8%	0.2%	0.3%	1.4%	5.4%	21.0%	22.9%	18.8%

化学療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2%	27.8%	32.9%	34.1%	48.1%	45.3%	60.9%	25.2%
91-92	27.9%	22.5%	28.8%	31.0%	44.0%	27.4%	53.9%	4.4%
93-94	22.8%	15.4%	20.8%	22.2%	30.3%	32.9%	36.5%	8.9%
95-96	20.0%	14.3%	16.7%	24.3%	23.4%	28.7%	43.3%	3.8%
97-98	20.0%	15.5%	17.5%	22.8%	18.5%	28.5%	33.3%	9.5%
99-00	20.9%	17.9%	20.0%	26.1%	18.8%	23.9%	34.7%	19.9%
01-02	22.5%	16.4%	13.7%	24.9%	14.0%	36.1%	32.0%	25.4%

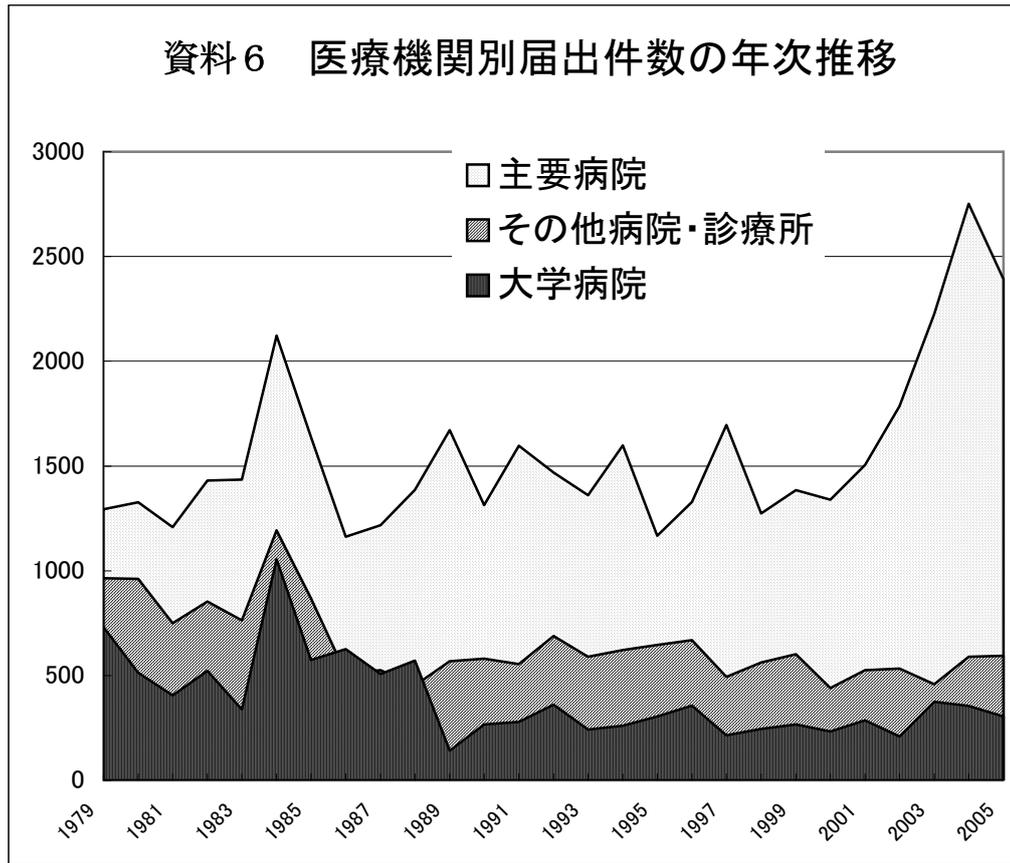
資料5 主要病院別届出件数の年次推移

	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987
鳥取県立中央病院	308	408	390	561	473	666	561	464	378
鳥取市立病院	114	108	95	70	78	129	114	64	68
鳥取赤十字病院	208	186	122	225	255	392	245	171	218
岩美病院	11	7	0	9	8	22	15	0	3
智頭病院	25	21	15	11	70	69	28	17	20
鳥取県立厚生病院	173	185	216	151	212	314	288	279	261
国立米子病院(米子医療センター)	144	134	142	175	114	144	101	36	25
山陰労災病院	73	57	62	47	62	119	95	30	15
博愛病院	113	103	51	71	25	65	66	2	134
済生会境港総合病院	54	66	52	40	60	89	48	51	48
西伯病院	5	21	19	17	26	32	31	21	21
日南病院	30	15	31	35	36	50	39	19	21
日野病院	35	16	13	18	17	31	7	8	6
主要病院	1293	1327	1208	1430	1436	2122	1638	1162	1218
大学病院	732	514	405	522	339	1054	575	626	507
その他病院・診療所	964	962	749	853	764	1,193	868	510	526
全県届出数	2,989	2,803	2,362	2,805	2,539	4,369	3,081	2,298	2,251

	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996
鳥取県立中央病院	436	447	394	516	380	224	381	255	287
鳥取市立病院	120	292	118	149	159	265	211	116	283
鳥取赤十字病院	212	254	83	209	182	170	226	170	45
岩美病院	20	37	38	21	32	22	13	22	7
智頭病院	48	36	24	16	0	10	6	0	0
鳥取県立厚生病院	250	258	260	221	221	196	326	248	195
国立米子病院(米子医療センター)	96	30	1	0	92	25	0	8	36
山陰労災病院	69	232	230	321	303	249	291	266	298
博愛病院	36	2	63	46	23	87	30	0	20
済生会境港総合病院	58	48	56	30	33	48	44	37	28
西伯病院	24	22	25	21	25	33	52	38	74
日南病院	11	13	16	24	15	32	19	7	21
日野病院	7	0	5	23	4	0	0	0	35
主要病院	1387	1671	1313	1597	1469	1361	1599	1167	1329
大学病院	572	142	267	279	361	242	261	305	357
その他病院・診療所	452	569	581	555	688	590	621	646	669
全県届出数	2,411	2,382	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
鳥取県立中央病院	368	278	298	262	370	164	518	512	351
鳥取市立病院	274	160	188	171	214	502	700	860	635
鳥取赤十字病院	116	132	102	124	206	284	221	267	431
岩美病院	7	36	35	17	7	9	3	23	3
智頭病院	0	2	0	0	0	8	0	4	4
鳥取県立厚生病院	292	267	227	218	213	261	213	202	274
国立米子病院(米子医療センター)	140	30	208	227	217	262	249	545	352
山陰労災病院	237	170	144	208	168	218	225	200	236
博愛病院	127	95	94	31	67	28	66	108	97
済生会境港総合病院	1	1	9	5	0	10	0	5	0
西伯病院	80	68	53	54	30	25	21	22	9
日南病院	9	12	12	21	13	15	9	3	0
日野病院	45	22	15	1	0	0	1	0	0
主要病院	1696	1273	1385	1339	1505	1786	2226	2751	2392
大学病院	215	245	266	233	286	208	375	355	304
その他病院・診療所	493	562	602	440	525	534	459	589	594
全県届出数	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290

資料6 医療機関別届出件数の年次推移



資料7 2005年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨髄腫	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	7	65	32	20	19	10	15	37	12	25	13	9	6	5	21	5	8	42	351
鳥取市立病院	23	102	54	28	46	11	27	80	25	50	54	40	16	9	9	4	6	51	635
鳥取赤十字病院	13	100	37	26	57	11	19	54	23	0	21	11	18	4	4	1	0	32	431
岩美病院	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
智頭病院	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4
鳥取県立厚生病院	9	62	32	15	12	4	4	64	33	3	0	0	1	6	5	0	1	23	274
鳥取大学附属病院	23	47	25	14	38	8	3	46	6	36	0	2	1	3	5	0	0	47	304
国立米子病院	8	36	31	32	15	5	6	71	18	3	33	31	14	3	5	2	3	36	352
山陰労災病院	3	68	34	16	8	5	3	9	2	0	39	30	11	2	3	0	0	3	236
博愛病院	0	28	22	9	3	4	4	5	18	0	0	0	1	2	0	0	0	1	97
済生会境港総合病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西伯病院	0	4	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
日南病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日野病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東部	50	318	151	90	147	42	73	200	70	85	95	63	43	22	36	12	14	156	1667
中部	12	103	49	24	26	7	14	77	40	5	78	26	3	6	9	3	1	30	513
西部	35	220	126	80	71	26	20	138	52	40	74	66	29	11	18	2	4	98	1110
鳥取県	97	641	326	194	244	75	107	415	162	130	247	155	75	39	63	17	19	284	3290

資料8 鳥取県における組織診実施割合（HV/I％）の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
全部位	33.4	32.4	35	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.2	51.3	54.8	57.7
食道	14.3	40.7	50	48.6	63	50	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6	68.6	67.8
胃	41.8	38.1	47.1	44.6	72.4	67.2	76	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4	68.1	73.8
結腸	43.3	28.6	34.5	34.5	53.1	54	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1	71.9	70.7
直腸	28.6	41.2	35.7	28.1	61.6	52.7	77	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7	68.8	80.2
肝臓	4.4	2.4	3.3	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.6	16.3	9.1	10.6
胆嚢	21.4	12.5	9.1	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	19.5	14.0	8.3	38.5	22.2	16.7
膵臓	17.2	10	12.1	13.6	10.9	11.5	19.1	13	25.0	15.7	10.8	8.3	15.5	12.3
肺	16.8	17.5	26.5	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.9	39.6	48.8	52.8
前立腺	23.8	33.3	5.3	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6	69.8	81.7
膀胱	54.5	41.7	24.1	25	44.1	53.7	61	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5	52.3	72.0
腎臓	45.5	15.4	28.6	0	26.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.4	31.3	42.4	51.1
甲状腺	40	57.1	80	33.3	75	100	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0	50.0	42.9
リンパ組織	44.4	43.3	32	61.9	32.3	26.83	40.43	32	36.6	41.2	22.7	26.9	36.6	56.0
造血器組織	23.5	21.4	25	7.7	33.3	9.52	19.05	30.8	26.3	14.3	15.4	29.4	36.7	23.1

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
全部位	38.6	39.8	38.0	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6	54.5	58.2
食道	0.0	0.0	28.6	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2	75.0	50.0
胃	37.3	41.1	35.8	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9	62.5	67.8
結腸	36.4	20.0	41.0	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3	65.3	67.4
直腸	34.2	26.9	46.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3	69.4	66.7
肝臓	0.0	0.0	6.1	9.1	12.0	9.8	17.0	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9	10.4	3.9
胆嚢	17.4	9.1	7.7	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1	12.1	6.3
膵臓	12.1	7.4	11.5	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0	7.0	14.3
肺	17.0	20.0	12.8	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4	38.2	51.9
乳房	69.7	70.5	69.5	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2	83.7	83.3
子宮	40.5	63.5	51.9	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2	81.9	81.9
卵巣	41.2	45.5	17.6	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5	59.6	68.9
膀胱	42.9	30.0	50.0	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8	69.2	69.2
腎臓	25.0	100.0	55.6	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3	50.0	38.1
甲状腺	81.4	78.6	75.0	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0	71.4	89.7
リンパ組織	66.7	26.1	52.2	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3	28.6	56.0
造血器組織	35.3	0.0	15.8	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6	13.3	36.4

資料9 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成14年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I(%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	1890	1	0	10	11	75	275	464	694	360	0	645.4	403.9	57.7	25.7
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1890	1	0	10	11	75	275	464	694	360	0	645.4	403.9	57.7	25.7
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	24	0	0	0	0	1	9	3	9	2	0	8.2	5.5	75.0	16.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	14	0	0	0	0	1	6	1	4	2	0	4.8	3.3	71.4	28.6
咽頭	C09-C14 (146-149)	10	0	0	0	0	0	3	2	5	0	0	3.4	2.2	80.0	0.0
食道	C15 (150)	59	0	0	0	0	2	15	18	18	6	0	20.1	13.6	67.8	18.6
胃	C16 (151)	439	0	0	1	3	27	71	109	155	73	0	149.9	96.0	73.8	14.8
小腸	C17 (152)	11	0	0	1	0	0	2	3	4	1	0	3.8	2.5	54.5	18.2
結腸	C18 (153)	198	0	0	1	1	4	29	63	71	29	0	67.6	42.8	70.7	15.2
直腸および肛門	C19-C21 (154)	111	0	0	0	2	4	18	35	32	20	0	37.9	24.2	80.2	8.1
肝および肝内胆管	C22 (155)	179	0	0	0	0	12	36	54	55	22	0	61.1	40.4	10.6	37.4
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	42	0	0	0	0	1	10	15	16	0	0	14.3	8.0	16.7	52.4
膵臓	C25 (157)	73	0	0	0	0	1	10	9	40	13	0	24.9	14.2	12.3	45.2
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.3	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	0	4	0	1	1	0	2.0	1.5	50.0	33.3
喉頭	C32 (161)	25	0	0	0	0	0	6	6	10	3	0	8.5	5.5	96.0	4.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	305	0	0	1	1	16	38	57	116	76	0	104.1	63.8	52.8	36.7
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	5	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0	1.7	1.1	0.0	80.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.2	0.0	100.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	18	0	0	0	0	0	1	4	5	8	0	6.1	3.3	88.9	11.1
胸膜	C45 (163)	7	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	2.4	1.6	14.3	85.7
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	4	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	1.4	1.4	25.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	3	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1.0	0.6	66.7	33.3
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
前立腺	C61 (185)	120	0	0	0	0	0	3	29	54	34	0	41.0	22.7	81.7	13.3
睪丸	C62 (186)	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0.7	0.7	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.7	0.4	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	47	0	0	0	0	2	6	11	23	5	0	16.0	9.6	51.1	31.9
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	25	0	0	0	0	1	3	5	12	4	0	8.5	5.0	52.0	40.0
膀胱	C67 (188)	75	0	0	0	0	0	8	17	30	20	0	25.6	14.6	72.0	17.3
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	15	1	0	2	0	0	3	3	5	1	0	5.1	3.9	33.3	46.7
脳	C71 (191)	15	1	0	2	0	0	3	3	5	1	0	5.1	3.9	33.3	46.7
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲状腺	C73 (193)	7	0	0	0	1	0	2	3	1	0	0	2.4	1.9	42.9	28.6
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.2	0.0	100.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	18	0	0	0	0	0	0	2	9	7	0	6.1	3.2	16.7	72.2
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	66	0	0	1	1	3	5	16	27	13	0	22.5	14.3	56.0	44.0
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.3	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	39	0	0	1	1	2	5	12	13	5	0	13.3	9.1	53.8	35.9
その他のリンパ組織	C96 (202)	3	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1.0	0.7	66.7	33.3
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	23	0	0	0	0	0	0	3	13	7	0	7.9	4.3	34.8	56.5
白血病	C91-C95 (204-208)	26	0	0	0	1	3	5	5	5	7	0	8.9	6.0	23.1	69.2
リンパ性白血病	C91 (204)	4	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1.4	1.0	50.0	50.0
骨髄性白血病	C92 (205)	16	0	0	0	1	2	2	4	3	4	0	5.5	3.9	18.8	68.8
単球性白血病	C93 (206)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.1	0.0	100.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	5	0	0	0	0	0	2	0	1	2	0	1.7	1.0	20.0	80.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む *2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない
I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料10 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成14年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I(%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	1396	0	3	16	36	106	190	262	390	392	1	436.8	244.0	58.2	26.6
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1384	0	3	15	34	102	188	262	387	392	1	433.0	240.3	57.9	26.9
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	12	0	0	1	0	1	3	1	4	2	0	3.8	2.5	83.3	16.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	7	0	0	1	0	1	1	1	2	1	0	2.2	1.7	85.7	14.3
咽頭	C09-C14 (146-149)	5	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	1.6	0.8	80.0	20.0
食道	C15 (150)	12	0	0	0	0	0	3	2	2	5	0	3.8	1.8	50.0	33.3
胃	C16 (151)	245	0	0	1	4	16	23	41	76	83	1	76.7	37.9	67.8	22.4
小腸	C17 (152)	9	0	0	0	0	1	0	3	3	2	0	2.8	1.4	55.6	11.1
結腸	C18 (153)	178	0	0	0	3	4	17	44	51	59	0	55.7	27.2	67.4	20.2
直腸および肛門	C19-C21 (154)	78	0	0	0	3	2	20	16	17	20	0	24.4	14.1	66.7	12.8
肝および肝内胆管	C22 (155)	76	0	0	0	0	0	1	19	26	30	0	23.8	9.4	3.9	42.1
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	48	0	0	0	0	0	0	4	12	32	0	15.0	4.1	6.3	70.8
膵臓	C25 (157)	70	0	0	0	0	2	4	4	32	28	0	21.9	8.4	14.3	50.0
その他の消化器	C26 (159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	5	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	1.6	0.5	40.0	60.0
喉頭	C32 (161)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.3	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	131	0	0	0	0	6	15	31	41	38	0	41.0	20.1	51.9	32.1
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
その他の呼吸系および胸腔内臓	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0.4	0.0	100.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.1	0.0	100.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	11	0	0	0	0	0	0	1	3	7	0	3.4	1.0	100.0	0.0
胸膜	C45 (163)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.1	0.0	100.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0.9	0.4	0.0	100.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.6	0.4	0.0	50.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	156	0	0	1	9	35	38	28	31	14	0	48.8	38.6	83.3	10.3
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	116	0	0	5	9	24	27	23	21	7	0	36.3	30.2	81.9	9.5
子宮	C53-C55 (179-180 182)	104	0	0	4	7	20	25	23	18	7	0	32.5	26.5	79.8	10.6
子宮頸	C53 (180)	59	0	0	4	7	15	11	11	8	3	0	18.5	16.8	78.0	8.5
子宮体	C54 (182)	39	0	0	0	0	5	12	12	9	1	0	12.2	8.8	94.9	2.6
子宮、部位不明	C55 (179)	6	0	0	0	0	0	2	0	1	3	0	1.9	0.8	0.0	83.3
卵巣	C56 (1830)	45	0	0	3	2	7	16	4	9	4	0	14.1	11.3	68.9	17.8
その他及び部位不明の女性生殖	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0.6	0.4	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
睪丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
腎など	C64-C66 C68 (189)	21	0	0	0	0	0	1	4	8	8	0	6.6	2.5	38.1	38.1
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	13	0	0	0	0	0	1	3	5	4	0	4.1	1.8	23.1	38.5
膀胱	C67 (188)	26	0	0	0	0	0	5	5	9	7	0	8.1	3.9	69.2	23.1
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	19	0	1	0	2	1	1	3	8	3	0	5.9	3.8	31.6	52.6
脳	C71 (191)	15	0	0	0	1	1	1	3	7	2	0	4.7	2.7	20.0	60.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	4	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0.3	0.1	100.0	0.0
甲状腺	C73 (193)	29	0	0	2	1	3	7	5	6	5	0	9.1	6.5	89.7	3.4
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	4	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1.3	1.1	25.0	0.0
その他および不明な部位	C76 (195)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.1	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	20	0	0	0	0	0	0	4	6	10	0	6.3	2.1	10.0	80.0
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	50	0	0	2	1	2	5	10	16	14	0	19.1	12.0	56.0	44.0
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	32	0	0	1	1	2	2	6	11	9	0	10.0	5.5	59.4	40.6
その他のリンパ組織	C96 (202)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0.5	100.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	17	0	0	0	0	0	3	4	5	5	0	5.3	2.7	47.1	52.9
白血病	C91-C95 (204-208)	22	0	1	1	1	2	1	5	3	8	0	6.9	4.3	36.4	54.5
リンパ性白血病	C91 (204)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.6	0.2	0.0	100.0
骨髄性白血病	C92 (205)	17	0	1	1	1	2	1	4	1	6	0	5.3	3.7	41.2	52.9
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.1	100.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.6	0.3	0.0	50.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む *2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない
 I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料11 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成14年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級										粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I(%)	
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+					不詳
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	3286	1	3	26	47	181	465	726	1084	752	1	536.5	309.1	57.9	26.1
全部位*2	C00-C96 (140-208)	3274	1	3	25	45	177	463	726	1081	752	1	534.6	307.2	57.8	26.2
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	36	0	0	1	0	2	12	4	13	4	0	5.9	3.9	77.8	16.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	21	0	0	1	0	2	7	2	6	3	0	3.4	2.4	76.2	23.8
咽頭	C09-C14 (146-149)	15	0	0	0	0	0	5	2	7	1	0	2.4	1.5	80.0	6.7
食道	C15 (150)	71	0	0	0	0	2	18	20	20	11	0	11.6	7.2	64.8	21.1
胃	C16 (151)	684	0	0	2	7	43	94	150	231	156	1	111.7	63.6	71.6	17.5
小腸	C17 (152)	20	0	0	1	0	1	2	6	7	3	0	3.3	1.9	55.0	15.0
結腸	C18 (153)	376	0	0	1	4	8	46	107	122	88	0	61.4	34.1	69.1	17.6
直腸および肛門	C19-C21 (154)	189	0	0	0	5	6	38	51	49	40	0	30.9	18.3	74.6	10.1
肝および肝内胆管	C22 (155)	255	0	0	0	0	12	37	73	81	52	0	41.6	23.7	8.6	38.8
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	90	0	0	0	0	0	1	14	27	48	0	14.7	5.8	11.1	62.2
膵臓	C25 (157)	143	0	0	0	0	3	14	13	72	41	0	23.3	10.9	13.3	47.6
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	11	0	0	0	0	0	4	1	2	4	0	1.8	1.0	45.5	45.5
喉頭	C32 (161)	26	0	0	0	0	0	7	6	10	3	0	4.2	2.6	96.2	3.8
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	436	0	0	1	1	22	53	88	157	114	0	71.2	38.4	52.5	35.3
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	6	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0	1.0	0.5	16.7	66.7
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.2	0.0	100.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.3	0.1	0.0	100.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	29	0	0	0	0	0	1	5	8	15	0	4.7	1.9	93.1	6.9
胸膜	C45 (163)	8	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	1.3	0.8	12.5	87.5
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0.5	0.3	0.0	100.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	6	0	0	2	0	0	1	2	1	0	0	1.0	0.9	16.7	16.7
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	159	0	0	1	9	35	38	29	33	14	0	26.0	20.3	83.0	10.7
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	116	0	0	5	9	24	27	23	21	7	0	18.9	15.6	81.9	9.5
子宮	C53-C55 (179-180 182)	104	0	0	4	7	20	25	23	18	7	0	17.0	13.7	79.8	10.6
子宮頸	C53 (180)	59	0	0	4	7	15	11	11	8	3	0	9.6	8.6	78.0	8.5
子宮体	C54 (182)	39	0	0	0	0	5	12	12	9	1	0	6.4	4.6	94.9	2.6
子宮、部位不明	C55 (179)	6	0	0	0	0	0	2	0	1	3	0	1.0	0.5	0.0	83.3
卵巣	C56 (1830)	45	0	0	3	2	7	16	4	9	4	0	7.3	5.8	68.9	17.8
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0.3	0.2	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	120	0	0	0	0	0	3	29	54	34	0	19.6	9.2	81.7	13.3
睪丸	C62 (186)	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.3	100.0	0.0
陰莖およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.3	0.2	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	68	0	0	0	0	2	7	15	31	13	0	11.1	5.7	47.1	33.8
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	38	0	0	0	0	1	4	8	17	8	0	6.2	3.2	42.1	39.5
膀胱	C67 (188)	101	0	0	0	0	0	13	22	39	27	0	16.5	8.2	71.3	18.8
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	34	1	1	2	2	1	4	6	13	4	0	5.6	3.9	32.4	50.0
脳	C71 (191)	30	1	0	2	1	1	4	6	12	3	0	4.9	3.3	26.7	53.3
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	4	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0.2	0.1	100.0	0.0
甲状腺	C73 (193)	36	0	0	2	2	3	9	8	7	5	0	5.9	4.3	80.6	8.3
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	5	0	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0.8	0.6	20.0	20.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	38	0	0	0	0	0	0	6	15	17	0	6.2	2.5	13.2	76.3
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	116	0	0	3	2	5	10	26	43	27	0	18.9	11.0	51.7	43.1
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	71	0	0	2	2	4	7	18	24	14	0	11.6	7.1	56.3	38.0
その他のリンパ組織	C96 (202)	4	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0.7	0.5	75.0	25.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	40	0	0	0	0	0	3	7	18	12	0	6.5	3.2	40.0	55.0
白血病	C91-C95 (204-208)	48	0	1	1	2	5	6	10	8	15	0	7.8	5.0	29.2	62.5
リンパ性白血病	C91 (204)	6	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	1.0	0.6	33.3	66.7
骨髄性白血病	C92 (205)	33	0	1	1	2	4	3	8	4	10	0	5.4	3.7	30.3	60.6
単球性白血病	C93 (206)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	0.0	100.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.1	100.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	7	0	0	0	0	0	2	1	2	2	0	1.1	0.6	14.3	71.4

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む *2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない
I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料12 平成14年・市町村別罹患数

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	1,890	1,396	439	245	198	178	111	78	179	76	305	131	156	116
市計	1,030	800	237	132	115	98	68	47	104	41	166	71	93	77
郡計	860	596	202	113	83	80	43	31	75	35	139	60	63	39
鳥取市	404	289	89	44	47	29	26	19	45	15	66	22	36	28
米子市	383	303	95	46	39	47	30	19	35	11	55	32	33	32
倉吉市	152	121	33	22	19	11	6	7	16	12	24	9	18	10
境港市	91	87	20	20	10	11	6	2	8	3	21	8	6	7
岩美郡	70	54	20	12	5	11	3	1	7	9	17	4	5	2
岩美町	43	36	14	8	4	7	2	-	2	6	12	3	5	-
国府町	20	11	5	3	1	2	1	-	2	-	3	1	-	2
福部村	7	7	1	1	-	2	-	1	3	3	2	-	-	-
気高郡	80	54	25	20	8	3	3	4	1	1	13	4	8	4
青谷町	24	23	8	12	3	1	1	2	-	-	3	1	2	1
気高町	38	21	14	4	3	-	2	1	-	1	6	3	6	2
鹿野町	18	10	3	4	2	2	-	1	1	-	4	-	-	1
八頭郡	188	138	50	21	12	20	12	10	25	14	30	14	14	2
河原町	29	19	6	2	1	3	2	1	5	2	5	5	3	-
郡家町	29	20	11	2	3	3	1	-	5	5	3	1	2	1
智頭町	33	19	9	5	2	2	3	2	1	1	9	2	1	1
八東町	33	18	7	3	1	3	4	2	3	1	3	1	1	-
船岡町	18	16	6	1	2	2	-	-	2	1	3	3	2	-
用瀬町	12	12	3	1	-	3	1	2	2	-	2	-	2	-
若桜町	24	21	5	3	1	3	-	2	6	4	4	1	2	-
佐治村	10	13	3	4	2	1	1	1	1	-	1	1	1	-
東伯郡	257	170	55	27	23	20	5	8	23	6	38	19	13	13
赤碕町	28	18	5	1	3	4	-	1	2	-	4	1	-	1
関金町	17	11	3	2	1	1	-	-	6	3	2	1	2	-
大栄町	26	24	4	6	3	6	-	-	2	1	4	-	1	2
東郷町	20	19	3	3	5	-	1	-	2	-	2	6	1	2
東伯町	51	29	11	5	3	3	-	3	1	-	12	3	3	-
羽合町	32	15	7	3	3	1	1	-	3	-	5	1	2	2
北条町	38	22	10	1	2	2	1	1	5	-	5	3	2	4
三朝町	33	23	11	3	3	2	1	3	2	2	3	3	2	2
泊村	12	9	1	3	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-
西伯郡	184	126	38	24	22	10	11	7	12	4	29	13	17	14
会見町	17	6	5	2	5	-	1	2	-	-	2	-	-	1
岸本町	24	15	5	1	2	2	1	-	1	1	6	-	3	2
西伯町	25	20	9	7	4	1	-	-	1	1	1	1	2	1
大山町	25	8	4	2	-	-	2	-	1	1	6	-	-	2
名和町	24	28	4	2	3	1	-	1	5	1	5	4	5	3
中山町	26	17	5	4	5	1	6	-	1	-	3	2	3	1
淀江町	33	27	5	5	1	4	-	3	2	-	6	6	3	4
日吉津村	10	5	1	1	2	1	1	1	1	-	-	-	1	-
日野郡	81	54	14	9	13	16	9	1	7	1	12	6	6	4
江府町	10	19	2	4	1	6	2	1	3	-	1	2	3	-
日南町	44	18	9	2	8	7	6	-	3	1	5	2	1	1
日野町	9	9	1	1	2	3	1	-	-	-	2	-	2	2
溝口町	18	8	2	2	2	-	-	-	1	-	4	2	-	1
鳥取保健所	554	397	134	76	60	43	32	24	53	25	96	30	49	34
郡家支所	188	138	50	21	12	20	12	10	25	14	30	14	14	2
倉吉保健所	409	291	88	49	42	31	11	15	39	18	62	28	31	23
米子保健所	658	516	153	90	71	68	47	28	55	18	105	53	56	53
根雨支所	81	54	14	9	13	16	9	1	7	1	12	6	6	4
東部	742	535	184	97	72	63	44	34	78	39	126	44	63	36
中部	409	291	88	49	42	31	11	15	39	18	62	28	31	23
西部	739	570	167	99	84	84	56	29	62	19	117	59	62	57

資料13 平成14年・市町村別年齢調整罹患率（昭和60年モデル人口、人口10万対）

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	403.9	244.0	96.0	37.9	42.8	27.2	24.2	14.1	40.4	9.4	63.8	20.1	38.6	30.2
市計	392.4	242.7	91.5	37.1	43.6	25.3	26.5	14.7	41.5	9.7	62.0	19.7	36.7	32.3
郡計	425.4	251.2	104.3	39.5	42.9	30.8	21.2	13.3	39.4	9.0	67.8	20.9	42.3	28.6
鳥取市	414.8	238.2	94.1	35.8	47.2	21.3	27.8	16.3	48.4	8.0	64.1	16.3	37.0	30.5
米子市	393.8	251.4	99.0	35.7	39.5	32.3	31.7	16.5	37.2	6.8	56.5	24.0	33.3	37.7
倉吉市	384.9	247.9	76.3	40.6	51.1	16.5	15.1	12.7	44.0	21.6	64.1	15.7	61.3	23.9
境港市	325.8	217.6	73.8	43.0	36.3	24.2	21.5	6.2	28.4	9.9	74.0	20.1	17.0	28.7
岩美郡	365.1	210.2	97.2	43.3	22.0	55.6	16.5	6.2	36.1	18.1	85.2	8.0	35.2	10.4
岩美町	404.5	263.4	124.1	63.0	32.5	64.0	15.9	-	14.1	22.5	115.0	10.0	64.5	-
国府町	316.7	140.2	75.4	22.9	11.8	41.6	23.8	-	27.9	-	46.0	7.0	-	35.3
福部村	299.2	173.6	25.1	14.5	-	58.8	-	44.6	144.9	55.7	72.2	-	-	-
気高郡	433.7	276.5	154.2	90.4	47.7	12.6	14.7	14.2	6.3	2.1	65.8	14.5	70.0	34.1
青谷町	346.9	364.6	147.5	167.9	55.6	25.7	7.9	28.8	-	-	28.5	5.4	45.8	12.5
気高町	510.6	263.9	201.9	34.3	37.8	-	29.1	5.4	-	5.4	79.6	27.8	122.0	42.7
鹿野町	461.5	147.4	77.1	78.1	62.3	15.7	-	4.2	32.6	-	109.9	-	-	33.7
八頭郡	448.6	259.4	126.2	33.8	30.6	34.5	28.1	23.0	55.7	17.3	76.9	13.8	43.6	8.1
河原町	470.0	215.6	105.5	35.6	15.2	23.9	26.4	18.1	68.1	9.1	103.1	26.8	63.4	-
郡家町	356.6	206.1	143.0	24.7	34.7	22.3	11.0	-	64.3	35.5	33.9	6.6	38.9	6.6
智頭町	372.6	161.2	104.9	35.1	22.5	7.0	42.6	22.9	6.7	2.4	100.0	16.6	14.1	39.3
八東町	668.4	359.9	177.3	26.3	22.2	86.1	77.4	27.5	66.1	5.2	52.9	8.7	38.3	-
船岡町	500.7	322.7	132.5	5.8	64.6	11.6	-	-	50.7	13.4	84.4	25.0	65.0	-
用瀬町	340.8	290.4	86.3	15.3	-	75.2	40.2	84.0	50.0	-	61.5	-	54.6	-
若桜町	538.6	310.2	94.6	46.9	39.4	79.7	-	13.1	124.1	65.9	119.2	4.2	12.6	-
佐治村	432.7	418.7	177.1	107.6	101.5	14.3	24.4	66.6	24.9	-	24.9	23.9	110.1	-
東伯郡	446.3	255.7	98.9	31.0	42.3	29.6	10.0	9.5	49.3	6.2	65.0	29.1	39.6	31.4
赤碕町	382.1	188.5	93.2	6.6	38.9	58.1	-	6.6	33.9	-	43.6	8.8	-	8.8
関金町	452.7	190.1	67.7	18.7	22.1	40.1	-	-	199.1	33.4	38.4	37.5	25.5	-
大栄町	386.8	238.4	76.7	55.6	47.4	61.0	-	-	37.8	17.9	51.0	-	27.9	25.5
東郷町	337.3	294.7	44.8	28.4	86.3	-	45.4	-	32.6	-	27.6	80.8	39.1	56.1
東伯町	467.8	267.1	100.6	47.5	32.0	33.2	-	23.8	15.3	-	110.8	33.5	50.8	-
羽合町	499.4	256.0	97.5	18.4	61.4	8.7	14.7	-	46.5	-	94.7	23.8	49.3	61.6
北条町	601.3	325.1	154.1	7.5	26.4	36.9	13.2	17.7	107.3	-	78.3	20.9	63.5	52.4
三朝町	458.3	254.8	131.4	34.7	49.4	5.6	10.1	14.7	27.2	11.6	59.0	38.8	63.8	44.1
泊村	471.2	156.0	74.9	56.4	-	8.6	29.6	-	-	-	27.8	20.1	-	-
西伯郡	423.0	254.8	86.5	38.4	49.2	15.3	20.5	14.5	29.1	6.1	69.5	23.6	38.4	49.6
会見町	540.3	153.5	176.8	61.9	124.5	-	22.1	38.2	-	-	53.0	-	-	14.8
岸本町	413.3	263.0	88.3	12.1	37.0	27.7	13.6	-	14.1	8.7	112.8	-	49.9	56.8
西伯町	363.6	184.0	127.2	68.4	61.3	8.2	-	-	11.6	11.4	11.6	8.2	16.9	38.6
大山町	392.2	155.0	62.5	25.6	-	-	29.5	-	11.9	14.8	83.1	-	-	75.8
名和町	420.0	389.4	49.8	18.9	47.1	6.9	-	9.5	85.1	6.9	98.2	69.2	75.7	34.3
中山町	519.0	262.1	98.5	63.0	109.9	17.7	109.4	-	9.9	-	60.2	43.6	61.1	25.9
淀江町	407.9	341.5	57.5	40.6	11.1	42.8	-	44.2	32.9	-	81.6	46.3	43.1	88.0
日吉津村	439.4	147.8	50.7	16.0	91.7	10.2	36.2	36.1	50.7	-	-	-	42.8	-
日野郡	406.5	233.1	81.3	26.8	83.7	49.5	57.3	9.6	32.4	2.6	41.0	28.2	30.6	31.6
江府町	295.7	382.0	82.4	78.3	16.4	77.0	71.0	54.7	93.2	-	16.4	68.2	72.9	-
日南町	667.3	199.9	158.7	12.3	117.7	52.2	130.8	-	40.6	7.2	41.0	43.6	9.0	16.7
日野町	192.9	227.4	36.5	4.7	68.9	73.7	20.6	-	-	-	27.6	-	65.1	79.2
溝口町	350.5	183.4	26.0	35.5	89.2	-	-	-	11.5	-	66.4	12.2	-	29.9
鳥取保健所	406.9	236.7	101.3	43.1	43.1	24.3	24.5	14.7	40.9	8.8	66.6	14.9	39.8	27.8
郡家支所	448.6	259.4	126.2	33.8	30.6	34.5	28.1	23.0	55.7	17.3	76.9	13.8	43.6	8.1
倉吉保健所	420.6	251.1	88.9	34.9	45.9	23.9	11.9	10.8	46.7	12.6	64.9	23.4	48.8	27.8
米子保健所	389.1	245.3	91.8	37.4	41.6	26.7	27.5	14.4	33.6	7.1	62.5	23.2	32.1	38.4
根雨支所	406.5	233.1	81.3	26.8	83.7	49.5	57.3	9.6	32.4	2.6	41.0	28.2	30.6	31.6
東部	414.4	241.2	106.4	41.1	39.8	26.5	25.5	16.2	44.7	10.9	66.9	15.0	40.7	23.4
中部	420.6	251.1	88.9	34.9	45.9	23.9	11.9	10.8	46.7	12.6	64.9	23.4	48.8	27.8
西部	387.2	243.0	89.3	36.4	44.5	29.3	29.6	13.7	33.5	6.7	60.8	23.2	32.1	38.0

資料14 平成14年

標準化罹患比 (全国=100)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	106.4	102.0	112.2	115.5	103.1	108.5	98.4	112.7	117.6	94.0	112.2	104.1	79.7	114.1
市計	104.9	104.1	109.2	112.7	107.8	108.2	107.3	121.5	122.3	92.9	109.2	102.9	80.6	126.3
郡計	108.4	99.3	116.0	119.0	97.1	108.8	87.0	101.5	111.7	95.3	116.0	105.7	78.5	95.7
鳥取市	110.4	101.3	110.0	102.2	118.3	87.4	109.7	133.2	142.2	93.2	110.0	87.2	81.6	119.2
米子市	105.1	106.0	117.9	105.8	98.4	139.6	127.2	131.8	110.4	67.1	117.9	124.9	76.3	139.8
倉吉市	102.4	103.2	101.0	120.1	118.4	77.7	63.9	118.0	126.2	172.1	101.0	82.6	110.5	118.4
境港市	88.0	108.7	87.4	162.7	88.8	115.2	89.5	49.2	88.5	64.0	87.4	109.9	50.9	114.0
岩美郡	90.1	88.7	116.9	126.0	59.5	149.5	61.1	32.5	105.2	245.6	116.9	70.6	59.0	46.1
岩美町	99.1	104.7	146.6	147.6	85.3	167.0	73.3	-	53.9	286.3	146.6	92.7	107.2	-
国府町	79.4	56.1	90.2	98.2	36.8	84.8	62.9	-	93.0	-	90.2	55.1	-	140.0
福部村	76.6	101.5	49.4	95.9	-	247.6	-	287.9	378.9	751.4	49.4	-	-	-
気高郡	108.1	95.8	153.9	224.5	100.5	43.5	65.0	139.9	16.0	29.1	153.9	75.2	105.9	104.1
青谷町	84.4	110.1	128.3	360.8	98.1	38.8	56.7	187.9	-	-	128.3	50.1	73.4	72.6
気高町	128.7	91.3	215.2	111.6	94.0	-	107.0	85.9	-	72.1	215.2	140.8	185.7	120.9
鹿野町	112.2	80.2	85.7	200.2	116.5	130.3	-	158.6	75.2	-	85.7	-	-	123.6
八頭郡	110.7	109.4	134.4	105.2	65.7	129.2	114.0	155.6	174.6	180.0	134.4	117.1	83.2	23.6
河原町	108.0	92.0	101.8	61.3	34.7	118.9	119.7	95.3	220.3	158.4	101.8	256.4	108.1	-
郡家町	97.1	88.1	167.5	56.7	93.1	110.0	53.0	-	196.5	369.1	167.5	47.8	61.9	60.1
智頭町	99.8	74.3	124.2	122.4	56.1	63.1	146.4	153.1	35.7	62.7	124.2	81.5	30.4	60.7
八東町	176.7	131.2	171.3	137.8	49.8	177.7	347.6	285.8	192.0	117.4	171.3	76.7	54.8	-
船岡町	122.2	147.1	185.4	58.5	126.0	151.0	-	-	159.1	151.4	185.4	294.2	134.2	-
用瀬町	77.8	115.3	88.9	61.3	-	236.3	105.2	376.2	155.5	-	88.9	-	137.4	-
若桜町	121.2	147.9	115.8	131.0	47.2	168.6	-	274.1	364.4	444.2	115.8	72.4	113.0	-
佐治村	87.8	163.3	120.7	311.9	164.1	100.3	144.3	244.4	105.2	-	120.7	129.2	100.7	-
東伯郡	117.1	103.4	114.3	104.3	97.4	99.8	36.6	95.9	124.5	60.3	114.3	122.9	58.3	114.1
赤碕町	98.1	84.4	79.9	29.5	97.7	152.4	-	91.9	83.3	-	79.9	49.3	-	70.2
関金町	115.1	104.1	92.6	120.0	63.0	77.2	-	-	480.4	456.1	92.6	100.2	139.1	-
大栄町	87.7	111.4	61.7	177.5	94.2	230.2	-	-	80.8	77.6	61.7	-	33.7	132.1
東郷町	88.6	113.2	60.8	112.6	206.5	-	71.9	-	106.0	-	60.8	376.2	45.2	176.3
東伯町	125.2	97.3	123.2	106.5	68.4	82.3	-	197.7	29.1	-	123.2	106.9	74.5	-
羽合町	144.7	83.0	144.0	105.8	125.8	46.0	71.7	-	160.0	-	144.0	59.4	81.0	153.2
北条町	163.5	128.4	195.7	38.0	79.8	98.4	68.2	115.5	254.4	-	195.7	192.9	78.0	307.5
三朝町	117.8	107.1	179.8	87.7	99.9	75.4	58.1	273.8	85.4	150.7	179.8	146.1	72.1	141.7
泊村	122.1	117.5	46.3	248.1	-	106.2	162.1	-	-	-	46.3	138.2	-	-
西伯郡	110.5	97.2	103.7	117.4	122.3	63.2	104.8	106.1	84.4	51.2	103.7	106.4	97.1	156.8
会見町	135.5	61.3	180.3	131.2	366.3	-	124.4	401.7	-	-	180.3	-	-	141.3
岸本町	113.0	90.4	106.5	39.0	86.7	101.0	73.4	-	54.6	103.1	106.5	-	123.9	162.6
西伯町	93.4	93.4	152.7	207.2	138.2	38.1	-	-	43.4	77.3	152.7	49.5	69.7	68.4
大山町	109.3	45.9	79.6	72.5	-	-	139.5	-	51.6	94.1	79.6	-	-	170.2
名和町	85.8	127.4	65.3	56.3	99.8	36.4	-	89.0	212.0	73.4	65.3	186.7	187.7	219.9
中山町	138.2	124.9	121.3	185.2	247.9	59.8	515.0	-	63.4	-	121.3	154.5	165.7	110.9
淀江町	117.8	123.0	81.0	145.5	33.0	150.4	-	268.8	83.3	-	81.0	293.0	98.6	256.1
日吉津村	120.1	72.4	54.4	94.0	221.1	121.5	187.1	287.0	139.4	-	54.4	-	99.8	-
日野郡	94.0	85.9	74.4	88.3	141.0	201.4	171.9	30.9	97.1	24.7	74.4	97.3	78.8	106.4
江府町	64.0	170.4	58.7	223.0	59.7	428.4	210.4	174.4	229.0	-	58.7	184.8	215.5	-
日南町	142.3	80.5	133.7	54.7	242.5	244.8	323.2	-	116.5	67.8	133.7	90.0	38.4	78.3
日野町	48.7	66.9	24.7	46.1	100.8	177.4	88.0	-	-	-	24.7	-	120.2	243.3
溝口町	85.3	50.3	43.3	77.7	88.5	-	-	-	56.7	-	43.3	128.9	-	102.9
鳥取保健所	107.0	98.7	117.3	123.6	106.9	90.6	96.3	118.8	118.9	107.8	117.3	82.8	81.4	107.3
郡家支所	110.7	109.4	134.4	105.2	65.7	129.2	114.0	155.6	174.6	180.0	134.4	117.1	83.2	23.6
倉吉保健所	111.2	103.3	108.9	110.8	105.9	90.7	47.7	105.0	125.2	106.3	108.9	106.2	80.4	115.9
米子保健所	103.8	104.1	109.2	118.1	103.1	115.2	115.2	111.6	100.1	62.3	109.2	117.5	77.2	139.6
根雨支所	94.0	85.9	74.4	88.3	141.0	201.4	171.9	30.9	97.1	24.7	74.4	97.3	78.8	106.4
東部	108.0	101.2	121.5	119.1	96.8	100.1	100.6	127.7	132.5	125.9	121.5	91.3	81.8	89.7
中部	111.2	103.3	108.9	110.8	105.9	90.7	47.7	105.0	125.2	106.3	108.9	106.2	80.4	115.9
西部	102.6	102.1	105.1	114.6	107.5	125.4	121.7	102.4	99.8	57.7	105.1	115.1	77.4	136.6

資料15 平成14年

標準化死亡比（全国=100）

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	100.9	95.9	111.6	112.4	88.6	103.9	66.4	95.1	102.8	98.3	101.6	81.7	72.0	95.1
鳥取市	110.4	94.9	105.7	92.0	88.9	103.3	76.8	122.2	124.1	143.5	115.2	37.0	89.1	109.6
米子市	89.7	97.3	99.6	104.2	81.5	107.7	54.7	137.2	97.0	44.2	87.2	93.1	107.1	77.8
倉吉市	94.0	93.6	140.6	126.6	118.1	88.0	82.8	162.7	150.2	86.0	66.2	96.1	46.3	153.5
境港市	113.3	156.5	139.4	244.0	75.7	158.9	39.9	61.5	66.6	78.2	137.2	147.8	130.2	56.3
岩美郡	100.3	96.3	103.2	81.6	130.4	85.1	53.1	157.6	124.8	295.2	107.1	92.7	90.3	74.5
岩美町	95.3	105.2	138.0	106.9	174.6	98.9	95.1	138.7	63.7	285.7	103.8	121.2	81.2	-
国府町	103.6	65.5	40.1	-	101.5	88.1	-	248.1	166.2	103.5	60.4	72.5	-	233.6
福部村	115.7	142.2	112.0	200.4	-	-	-	-	307.7	940.4	258.4	-	378.8	-
気高郡	95.3	89.9	147.7	195.5	33.8	120.5	111.9	-	37.8	-	121.3	98.4	-	323.6
青谷町	96.5	94.8	104.7	409.8	-	-	146.6	-	98.3	-	130.8	65.9	-	221.7
気高町	118.2	88.8	274.3	110.3	86.9	153.4	141.0	-	-	-	103.6	124.8	-	398.4
鹿野町	52.6	84.1	-	-	-	258.7	-	-	-	-	136.9	107.0	-	373.1
八頭郡	100.9	97.8	116.4	117.3	88.0	135.4	48.7	112.8	123.6	138.8	91.9	88.1	44.6	-
河原町	128.3	96.8	111.6	119.5	-	165.8	-	-	156.3	191.0	111.1	202.7	136.2	-
郡家町	87.2	90.3	100.9	56.1	85.3	-	138.9	-	187.6	269.1	51.0	127.0	120.0	-
智頭町	77.9	69.8	90.0	47.3	75.9	131.0	-	368.3	-	75.1	135.3	53.4	-	-
八東町	201.2	159.0	264.3	453.7	-	251.9	-	354.6	151.7	283.3	158.4	-	-	-
船岡町	94.0	84.0	204.1	-	172.7	158.7	-	-	94.6	184.2	102.7	130.0	-	-
用瀬町	44.1	90.0	-	-	-	-	-	-	92.1	-	47.8	-	-	-
若桜町	102.1	87.0	98.0	84.4	247.2	232.3	-	-	213.5	-	73.2	95.0	-	-
佐治村	59.3	156.2	85.7	303.5	216.5	211.0	370.4	-	123.6	-	-	-	-	-
東伯郡	104.4	102.7	134.6	134.6	56.5	93.4	37.5	57.6	76.9	96.3	101.8	67.7	16.8	55.0
赤碕町	161.6	84.4	138.0	-	174.2	317.0	145.1	-	99.1	-	156.4	-	-	-
関金町	92.6	105.2	67.0	366.3	-	-	-	-	284.6	369.0	-	-	-	444.4
大栄町	62.9	76.1	98.4	229.1	-	159.5	139.1	-	48.1	-	50.2	-	-	-
東郷町	75.2	85.5	43.4	216.9	-	100.3	-	-	62.8	-	130.5	81.8	-	-
東伯町	88.4	121.8	194.4	124.1	-	-	-	-	68.8	132.7	109.6	93.6	93.4	152.2
羽合町	110.2	99.7	136.9	66.7	230.9	-	-	264.6	-	112.9	103.3	-	-	-
北条町	133.3	77.7	256.0	76.7	-	-	-	-	183.0	-	97.8	86.7	-	-
三朝町	115.0	124.4	69.7	-	87.7	77.6	-	219.3	-	271.7	131.6	253.6	-	-
泊村	106.1	190.2	206.2	487.0	-	225.2	-	-	-	-	77.1	-	-	-
西伯郡	105.8	71.2	101.7	66.0	120.8	65.4	74.2	-	108.8	76.6	113.4	96.3	84.8	139.0
会見町	153.9	56.8	324.1	-	414.1	180.5	-	-	-	210.1	185.8	147.1	-	-
岸本町	115.6	56.5	-	77.4	-	-	-	-	197.4	125.0	218.2	-	-	-
西伯町	103.6	117.3	112.7	112.9	95.1	78.4	-	-	51.6	93.1	113.4	193.1	258.4	-
大山町	90.2	20.8	86.9	-	-	-	-	-	122.9	113.1	98.5	-	-	-
名和町	109.3	70.6	139.8	52.2	176.1	72.1	148.6	-	251.1	87.3	79.4	59.6	133.5	621.1
中山町	90.1	106.5	52.0	182.3	-	126.3	221.7	-	-	-	117.7	102.6	-	-
淀江町	105.7	75.2	72.0	56.8	274.0	79.1	-	-	49.8	-	81.9	193.7	124.2	-
日吉津村	84.7	27.1	123.3	-	-	-	512.8	-	169.5	-	-	-	-	671.1
日野郡	92.1	61.2	33.9	37.5	113.9	103.4	144.6	-	48.5	59.0	100.7	84.2	-	72.9
江府町	86.7	159.6	62.6	108.6	158.5	300.3	536.2	-	179.2	168.9	46.8	121.8	-	420.2
日南町	108.7	38.8	62.8	-	79.1	72.0	-	-	45.1	81.3	138.9	58.7	-	-
日野町	73.7	39.4	-	89.1	-	123.0	226.8	-	-	-	79.6	-	-	-
溝口町	87.8	43.7	-	-	233.6	-	-	-	-	-	102.7	165.8	-	-
鳥取郡	106.7	94.4	111.3	105.6	87.1	102.9	78.1	109.8	112.0	146.0	114.9	54.9	77.6	133.7
家	100.9	97.8	116.4	117.3	88.0	135.4	48.7	112.8	123.6	138.8	91.9	88.1	44.6	-
倉吉	100.2	98.9	137.0	131.2	81.1	91.1	55.8	101.1	106.6	92.0	87.6	79.5	29.2	96.1
米子	97.6	99.6	106.4	115.9	90.8	104.1	57.3	88.1	95.1	58.4	102.0	102.6	105.2	90.1
根雨	92.1	61.2	33.9	37.5	113.9	103.4	144.6	-	48.5	59.0	100.7	84.2	-	72.9

資料16-1

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	1,399	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767	1787	1,890
	女	1,075	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272	1312	1,396
胃	男	480	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399	411	439
	女	271	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235	232	245
結腸	男	100	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156	203	198
	女	98	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138	167	178
直腸	男	81	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92	80	111
	女	54	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69	62	78
肝臓	男	163	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203	164	179
	女	59	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79	77	76
肺	男	178	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268	303	305
	女	75	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110	131	131
乳房	女	105	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130	147	156
子宮	女	79	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106	105	116

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

（推計値）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	215,643	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130		
	女	165,825	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215		
胃	男	64,657	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992		
	女	35,064	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793		
結腸	男	17,963	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915		
	女	16,056	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232		
直腸	男	12,837	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516		
	女	8,548	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474		
肝臓	男	21,553	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411		
	女	7,539	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642		
肺	男	30,867	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184		
	女	11,538	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706		
乳房	女	24,117	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389		
子宮	女	16,465	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812		

資料16-2

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県全体）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	400.2	407.6	415.6	439.5	446.1	398.8	359.9	367.9	397.7	377.4	399.2	390.7	388.3	403.9
	女	233.0	228.1	254.3	230.5	231.7	208.3	203.6	208.4	227.3	213.4	230.4	216.9	232.5	244.0
胃	男	138.3	128.8	120.1	126.8	133.7	117.4	103.9	99.7	96.4	98.4	92.1	90.8	94.1	96.0
	女	58.1	43.9	56.7	61.1	51.1	41.9	49.1	45.4	46.6	37.1	37.5	36.4	38.9	37.9
結腸	男	28.8	29.0	34.6	35.6	44.7	41.2	35.7	41.4	53.9	42.6	38.7	35.3	44.2	42.8
	女	19.6	19.9	21.9	24.1	24.5	27.6	22.5	27.4	28.6	26.0	24.7	21.6	26.5	27.2
直腸	男	23.6	22.0	25.3	28.0	30.0	26.5	26.0	25.7	24.9	23.1	24.5	21.2	18.5	24.2
	女	11.2	13.0	12.4	14.5	14.2	13.4	11.1	14.7	10.6	9.6	12.3	12.2	10.2	14.1
肝臓	男	47.3	45.6	48.9	47.4	45.7	40.6	31.3	37.2	40.5	37.4	42.1	44.9	35.9	40.4
	女	12.5	11.0	14.2	13.0	12.0	10.6	9.9	12.7	11.0	14.1	10.3	12.0	11.4	9.4
肺	男	49.4	54.7	61.0	70.0	59.4	51.9	50.5	45.1	61.8	61.3	56.0	57.3	62.2	63.8
	女	14.5	14.7	16.5	13.6	14.0	12.7	12.3	14.5	20.1	16.3	18.2	15.3	19.0	20.1
乳房	女	26.7	29.6	43.7	31.5	36.1	36.2	33.0	29.8	32.4	33.3	29.1	32.9	35.6	38.6
子宮	女	19.9	24.5	16.2	13.1	16.7	13.4	14.8	14.5	19.6	15.9	29.7	25.0	27.3	30.2

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（全国）

（推計値）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	363.7	374.7	379.2	386.9	383.5	379.8	372.7	376.6	368.3	373.2	381.7	374.5		
	女	222.5	233.2	236.9	242.6	238.8	235.9	225.7	226.2	227.6	229.6	237.4	233.7		
胃	男	108.6	105.3	105.5	103.4	99.5	97.8	93.4	93.9	88.4	87.1	87.1	83.2		
	女	46.0	44.0	43.0	42.8	41.4	39.8	37.9	37.1	34.6	33.7	33.3	31.6		
結腸	男	30.2	33.4	36.1	39.6	40.5	41.2	42.3	43.4	40.3	42.3	43.8	40.9		
	女	20.7	21.5	23.1	24.8	24.9	24.6	24.2	25.1	24.6	24.4	25.9	24.1		
直腸	男	21.5	22.5	22.4	23.7	23.5	23.7	24.5	25.6	24.6	25.9	25.7	24.9		
	女	11.3	11.7	12.2	12.3	12.0	11.4	11.7	12.1	12.1	12.1	12.0	11.2		
肝臓	男	35.4	37.2	37.9	38.7	37.8	36.2	34.4	33.2	32.7	32.8	32.4	32.8		
	女	9.6	10.9	10.7	10.9	11.0	10.6	10.8	10.3	10.3	10.6	10.7	11.1		
肺	男	53.1	55.1	55.9	57.1	56.9	56.3	53.8	55.8	55.2	55.9	55.7	57.1		
	女	14.6	14.6	15.5	16.2	15.6	16.0	15.3	16.1	16.1	16.8	16.9	17.6		
乳房	女	35.2	35.5	38.1	39.4	41.4	41.1	39.8	39.2	42.3	43.6	46.4	47.4		
子宮	女	24.0	25.8	25.5	26.1	26.0	25.8	24.8	24.3	25.0	23.9	24.7	26.4		

資料 16 - 3

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県東部）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	660	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742
	女	448	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535
胃	男	233	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184
	女	126	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97
結腸	男	45	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72
	女	43	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63
直腸	男	40	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44
	女	23	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34
肝臓	男	82	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78
	女	28	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39
肺	男	79	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126
	女	24	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44
乳房	女	48	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63
子宮	女	34	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県中部）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	303	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409
	女	241	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291
胃	男	111	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88
	女	65	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49
結腸	男	16	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42
	女	21	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31
直腸	男	18	23	16	20	27	25	18	20	22	23	18	16	11	
	女	13	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15
肝臓	男	34	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39
	女	12	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18
肺	男	49	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62
	女	14	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28
乳房	女	23	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31
子宮	女	10	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県西部）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	436	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739
	女	386	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570
胃	男	136	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167
	女	80	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99
結腸	男	39	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84
	女	34	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84
直腸	男	23	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56
	女	18	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29
肝臓	男	47	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62
	女	19	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19
肺	男	50	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117
	女	37	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59
乳房	女	34	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62
子宮	女	35	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57

資料 16 - 4

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県東部）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	489.1	443.2	407.3	463.0	474.8	387.4	338.9	371.5	388.3	367.6	396.5	385.5	409.2	414.4
	女	255.1	234.1	238.0	244.8	233.4	214.8	203.3	224.5	232.5	224.0	218.2	218.5	224.0	241.2
胃	男	172.7	139.8	123.1	126.5	131.1	117.2	96.5	100.0	84.4	103.5	92.6	89.7	102.9	106.4
	女	70.9	51.0	53.8	74.8	57.7	41.9	46.8	49.7	53.5	35.5	37.4	41.5	40.5	41.1
結腸	男	33.1	28.4	32.1	38.0	41.9	39.5	31.9	39.9	47.1	33.2	31.4	26.3	41.6	39.8
	女	21.3	16.9	20.7	24.1	19.7	27.8	24.8	23.2	28.6	24.2	21.2	22.2	23.5	26.5
直腸	男	30.5	20.9	21.5	30.5	33.3	24.8	25.5	27.5	25.0	23.3	28.6	17.3	21.4	25.5
	女	12.0	14.5	13.1	16.6	13.2	10.0	12.3	17.9	8.6	11.2	10.4	11.4	10.6	16.2
肝臓	男	63.5	58.5	58.7	59.0	49.5	26.0	26.0	33.1	37.7	27.8	42.4	46.9	38.5	44.7
	女	15.6	11.1	13.1	18.2	14.6	7.3	9.1	15.0	9.9	19.3	10.5	14.4	15.2	10.9
肺	男	56.3	60.7	64.6	75.8	74.5	60.4	55.5	53.0	67.1	58.7	59.1	61.2	70.2	66.9
	女	12.1	13.3	13.6	13.6	10.8	10.6	9.4	16.5	26.5	16.2	12.6	16.4	14.2	15.0
乳房	女	31.9	28.6	39.2	28.1	34.8	37.1	24.8	24.7	31.4	33.2	27.4	36.8	34.2	40.7
子宮	女	21.4	25.0	21.1	14.6	26.0	20.1	23.5	25.0	21.7	21.1	29.8	19.9	22.0	23.4

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県中部）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	403.1	395.2	360.8	410.2	403.2	437.6	400.7	350.3	425.2	394.6	458.7	390.8	384.4	420.6
	女	248.2	249.5	264.5	218.0	244.8	236.8	250.2	215.9	260.2	247.5	240.9	243.4	247.5	251.1
胃	男	150.1	126.3	110.6	129.3	140.0	116.9	126.1	87.7	116.6	126.7	106.3	103.7	104.8	88.9
	女	67.2	50.7	52.8	56.3	49.6	48.4	61.6	40.5	51.7	52.3	43.0	30.9	34.5	34.9
結腸	男	21.9	28.0	21.5	30.5	47.3	44.9	34.8	45.2	47.7	39.0	36.1	38.5	34.6	45.9
	女	18.9	21.7	20.0	23.0	25.7	28.7	26.1	24.3	25.1	24.9	24.0	21.0	25.2	23.9
直腸	男	25.4	29.9	18.4	24.9	34.6	30.9	30.0	20.8	21.6	25.9	26.6	18.9	17.8	11.9
	女	12.4	10.8	12.0	18.2	17.0	13.7	9.0	13.4	13.5	11.4	11.8	14.8	11.1	10.8
肝臓	男	43.7	28.8	37.9	43.7	41.5	52.7	26.1	43.1	40.6	30.4	51.9	42.7	36.9	46.7
	女	14.2	12.0	19.7	9.2	12.3	14.1	14.0	14.9	16.3	12.1	12.8	13.8	9.5	12.6
肺	男	61.8	56.4	66.4	67.3	44.5	59.6	64.5	31.9	74.0	64.6	56.4	55.7	56.8	64.9
	女	15.4	12.6	19.6	11.4	18.5	15.0	25.2	15.3	17.4	18.3	20.7	17.1	17.3	23.4
乳房	女	27.9	35.2	34.4	32.4	41.2	49.0	40.0	44.0	39.2	44.0	38.4	46.4	52.9	48.8
子宮	女	13.9	25.7	15.5	11.0	14.6	12.0	16.8	11.0	30.3	18.6	20.1	29.1	38.3	27.8

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県西部）

部位・性別	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	
全部位	男	312.4	383.0	383.9	431.2	442.5	388.3	357.6	372.2	389.1	370.4	370.1	393.7	369.4	387.2
	女	204.9	212.4	237.1	223.6	224.8	186.6	179.2	187.5	207.7	180.5	234.1	201.7	234.8	243.0
胃	男	99.0	120.8	108.3	124.1	133.3	117.1	99.5	105.7	97.2	78.7	84.0	85.3	80.1	89.3
	女	41.7	33.7	52.9	50.6	46.0	38.2	44.9	42.9	37.0	29.6	35.0	34.7	39.6	36.4
結腸	男	28.3	30.2	37.4	36.0	46.3	41.2	40.0	41.2	62.6	53.4	46.4	42.0	50.5	44.5
	女	18.3	21.8	21.7	25.1	28.4	26.9	18.1	32.9	30.7	27.7	28.4	21.5	30.1	29.3
直腸	男	16.5	18.6	29.3	27.5	24.5	26.0	24.2	26.5	25.6	21.5	19.9	25.8	15.9	29.6
	女	9.8	12.8	11.3	11.1	13.8	16.5	11.3	12.3	11.2	7.3	13.6	11.8	9.4	13.7
肝臓	男	33.5	42.5	41.6	37.8	44.1	48.7	38.6	38.3	43.4	49.0	36.7	44.5	33.2	33.5
	女	9.0	10.5	11.4	10.0	9.9	11.8	8.6	9.0	9.6	9.8	9.1	9.0	8.9	6.7
肺	男	35.6	48.2	44.3	66.1	52.5	40.2	38.3	42.9	50.0	58.8	52.7	54.3	57.8	60.8
	女	16.7	16.9	13.8	14.9	14.8	13.7	8.4	11.8	15.3	14.9	21.8	13.4	24.5	23.2
乳房	女	21.1	27.9	50.8	34.0	35.1	29.1	37.7	27.9	30.4	27.6	25.5	22.8	29.2	32.1
子宮	女	21.9	23.4	10.7	12.6	8.3	7.2	5.1	6.0	12.4	7.4	33.9	26.7	27.6	38.0

参考資料 1

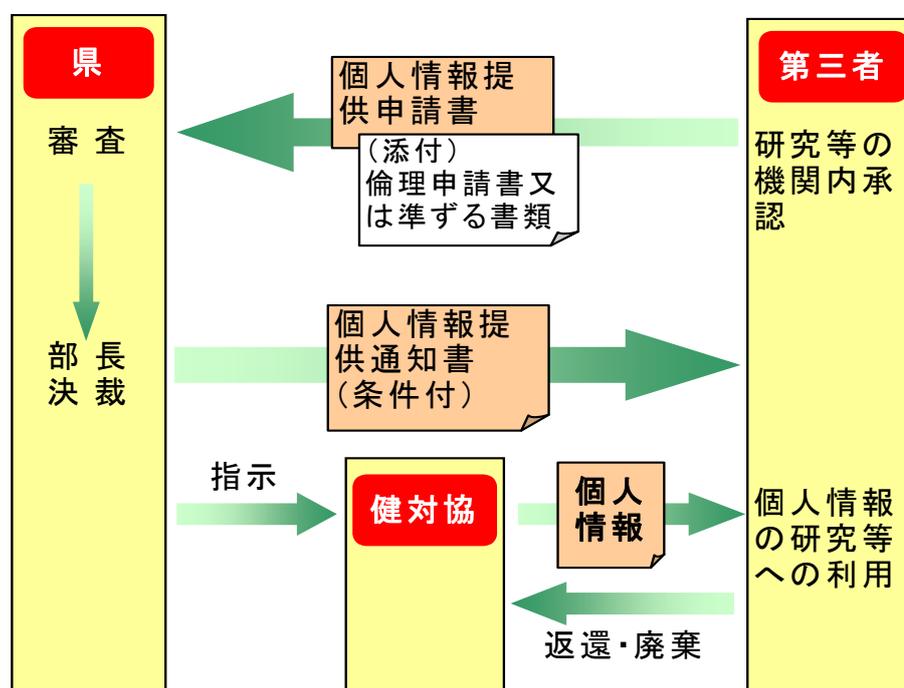
登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

様式第2号（取扱要綱第2章第2関係）

個人情報提供申請書

実施機関名 様

次の個人情報を提供してください。

なお、提供を受ける際、提供条件を付された場合には、それを遵守します。

年 月 日

申請者 郵便番号

住所

（法人その他の団体にあつては、事務所又は事業所の所在地）

氏名

（法人その他の団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）

連絡先（電話番号）

提供を受けたい 個人情報の内容	
使用目的	

様式第3号（取扱要綱第2章第2関係）

個人情報提供通知書

番 号

様

年 月 日付で提供依頼のありました個人情報については、次の事項を遵守することを条件に提供します。

年 月 日

実施機関名



提供を受ける 条 件	
提供する方法	
備 考	

※ 提供を受ける条件には、次の項目など必要な事項を記入すること。

- 1 秘密を保持すること。
 - 2 厳重に保管すること。
 - 3 提供を受けた目的以外の目的に使用しないこと。
 - 4 他に提供しないこと。
 - 5 複写又は複製をしないこと。
 - 6 使用期間が満了したとき又は使用目的を達成したときは、その指示に従い、直ちに返還又は廃棄すること。
 - 7 実施機関が必要と認めて使用又は保管に係る調査を行うときは、これに応ずること。
 - 8 事故が発生したときは、直ちに実施機関に報告し、その指示に従うこと。
- 9 自己の責めに帰する理由により実施機関又は第三者に損害を与えたときは、その損害を 賠償すること。

個人情報取扱業務委託契約特記事項

（個人情報の取扱い）

第1 乙は、この契約による業務を処理するための個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう努めなければならない。

（秘密の保持）

第2 乙は、この契約による業務を処理するために知り得た個人情報の内容を、他に漏らしてはならない。

2 乙は、この契約による業務を処理するための個人情報の取扱いを伴う業務に従事している者又は従事していた者が、当該契約による業務を処理するために知り得た個人情報の内容を、他に漏らさないようにしなければならない。

3 前2項の規定は、この契約が終了し又は解除された後においても、また同様とする。

（目的外収集・利用の禁止）

第3 乙は、この契約による業務を処理するため、個人情報を収集し又は利用するときは、受託業務の目的の範囲内で行うものとする。

（第三者への提供制限）

第4 乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等を、甲の承諾なしに第三者に提供してはならない。

（再委託等の禁止）

第5 乙は、この契約による業務の処理を第三者に委託し又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ甲が書面により承諾した場合は、この限りでない。

（複製、複写の禁止）

第6 乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等を、甲の承諾なしに複写又は複製してはならない。

（個人情報の適正管理）

第7 乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等をき損及び滅失することのないよう、当該個人情報の適正な管理に努めなければならない。

（提供資料等の返還等）

第8 乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等を、業務完了後速やかに甲に返還するものとする。ただし、甲が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

（事故報告義務）

第9 乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等の内容を、漏えい、き損及び滅失した場合は、甲に速やかに報告し、その指示に従わなければならない。

（契約解除及び損害賠償）

第10 甲は、乙が個人情報取扱業務委託契約特記事項の内容に反していると認めたときは、契約の解除又は損害賠償の請求をすることができるものとする。

- （注）
- 1 甲は鳥取県、乙は受託者をいう。
 - 2 委託等の事務の実態に即して適宜必要な事項を追加し、又は不要な事項は省略して差し支えないものとする。

参考資料 2 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

第2条 がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

第3条 がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

第4条 がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

第5条 がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

第6条 がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。

ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

(予後の調査)

第7条 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

(解析及び評価)

第8条 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

(結果の報告)

第9条 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

(結果の公表)

第10条 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

(利用及び提供の制限)

第11条 がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

(情報の提供)

第12条 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

(1) 承認済の倫理審査申請書

(2) 承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

(雑則)

第13条 この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

会 員 各 位

鳥取県医師会
鳥取県健康対策協議会
会長 岡 本 公 男

鳥取県がん登録の届出協力依頼

ご承知の通り、がん死亡は未だトップで、しかも増加傾向にあります。そのため平成16年度より第3次対がん総合戦略研究事業が開始され、がん予防・研究・治療に果たすがん登録の役割は益々重要になってきております。「登録なくして評価なし」といわれますように、がん登録の必要性と意義および公益性を理解していただき、がん登録の届出の役割を十二分に認識していただきたく存じます。

全国的には、鳥取県のがん登録精度は今一つ不満足な状況にあります。鳥取県医師会としましては、がん登録事業に積極的に参加することを県民の健康を守る医療人としての重大な責務の一つと考えております。会員各位のご尽力を切に願います。つきましては、下記の要領で届出票の提出をお願いいたします。

記

1. 届出票の記入・提出要領について

貴院を受診された患者のうち、悪性新生物、上皮内癌ならびに性質不詳の新生物と診断または疑診された方々につきまして、同封の届出票の諸項目にご記入の上、添付の封筒にてご返送下さい。

1. 貴院における治療終了時

入院患者：新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者：(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時

2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)

3. 悪性新生物と診断された患者が死亡した時

なお、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例または追加治療の届出は不要です。

2. がん登録事業へのがん患者情報の提供について

平成17年4月1日付けで全面施行された個人情報保護法において、地域がん登録事業へ本人の同意なしで氏名や住所等のがん患者情報を提供することは、法的に全く問題ありません。法第16条によって利用目的による制限の例外として認められています。

※同封の「鳥取県がん登録届出票記入要領」は引き続き保管の上、今後の届出票記入にあたって、ご参照下さるようお願いいたします。

参考資料 4

カルテ番号

様式 1 号



鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名・所在地 ・名 称 _____	
(2) 患者氏名： ふりがな (_____) (姓 名)	(3) 性 別： 1. 男 2. 女
(4) 生年月日： 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
(5) 現 住 所： _____ 鳥取 _____ 市 _____ 町 _____ 番地 _____ 県 _____ 郡 _____ 村 _____ 番 _____ 号	
(6) 診 断 名： _____ 腫瘍占居部位 _____ 1. 原発 2. 続発 (原発巣) 3. 不明 1. 確診 2. 疑診	
(7) 病理組織診断名： (_____) ※例：「扁平上皮癌」 「高分化腺癌」など	
(8) 病巣の拡がり： 1. 上皮内 2. 当該臓器に限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明	
(9) 初診年月日： _____ 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日	(10) 症状初発年月： _____ 平 _____ 年 _____ 月 _____ 頃
(11) 受診の動機： 1. 有訴受診 2. 健康診断(人間ドック等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他	
(12) 診断・疑診年月日： _____ 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
(13) 診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。 1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー 5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ	
(14) 治療方法：該当するものの番号には○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。 1. 外科的手術 (腹腔鏡手術を含む) } ⇨ a. 治癒切除 b. 非治癒切除 2. 内視鏡手術 (ポリペクトミーを含む) } 3. 放射線療法 4. 化学療法 5. ホルモン療法 6. 免疫療法 7. 対症療法のみ 8. その他(TAE、PEIT、ラジオ波、温熱、レーザー焼灼、MCT/MCNT、骨髄移植)	
(15) 生存状況： 1. 生存中 (最終生存確認年月日：平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 2. 死亡 (死亡年月日：平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) ⇨ 死因 a. がん死 b. 他病死 3. 不明	
(16) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合は、その医療機関名を記載下さい。 _____	(17) 患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載して下さい。 _____

この欄は記入しないで下さい。	※ 受 付 年 月 日： _____								
	※ 受 付 番 号： NO. <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table>								
	※ 登 録 番 号： NO. <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table>								

参考資料 5

鳥取県がん登録届出票記入要領(案)

(2006年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
- 届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
- (2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
- (3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
- (4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違えのないようお願いいたします。
- (5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
- (6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を示して下さい。
例:胃の噴門部、胃U、S状結腸、上行結腸、右乳房外上など
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**
診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**

原発・続発・不明 : 診断名に記載された腫瘍の該当する番号を○で囲んで下さい。

続発性の場合には、原発巣を記入して下さい。

確診・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名：病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌
※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)症状初発年月：(6)診断名に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい。不明は空欄にする。

(11)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(12)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でなお疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(13)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(14)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- | | | |
|---------------------|----------|----------------------------------------|
| 1.外科的手術(腹腔鏡手術を含む) | } →治療結果: | 1.治癒切除、2.非治癒切除、3.その他 |
| 2.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) | | の該当する番号を○で囲んで下さい。 |
| 3.放射線療法 …… | | 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。 |
| 4.化学療法 …… | | 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。 |
| 5.ホルモン療法 …… | | ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射 |
| 6.免疫療法 …… | | 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。 |
| 7.対症療法のみ …… | | 1.~5.、および7.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。 |
| 8.その他 …… | | 1.~6.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。 |

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

部位固有

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, M0 ~7

分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

明穂 政裕(県医師会理事)	西田 道弘(県健康対策課長)
石飛 誠一(中部医師会)	中曾 庸博(西部医師会)
石部 裕一(鳥取大学医学部附属病院長)	西山 秀雄(県福祉保健課長)
岩垣 陽子(鳥取県医師会事務局)	能勢 隆之(鳥取大学長)
大津 千晴(石田医院)	福島 明(東部医師会)
岡本 幹三(鳥取大学医学部 環境予防医学講師)	藤井 昭(県立厚生病院長)
尾崎 米厚(鳥取大学医学部環境予防医学助教授)	藤井 秀樹(米子保健所長)
国政 清子(鳥取県立中央病院医療情報管理室看護師)	宮崎 博実(県医師会常任理事)
古城 治彦(山陰労災病院副院長)	村脇 義和(鳥取大学医学部機能病態内科学教授)
添田 優子(倉吉市健康支援課保健師)	山下 裕(鳥取市立病院副院長)
武田 倬 (県立中央病院長)	吉中 正人(県医師会理事)

編 集 後 記

今年度は、標準集計作業と重なり報告書原稿作成に追われる毎日となりました。1年間を振り返ってがん登録をめぐる新たな動きがありました。

まず第1に、「がん対策基本法」の制定と附帯決議として都道府県におけるがん対策推進計画の策定が盛り込まれ、「がん登録制度」の確立に向けた環境が整いつつあります。これを機に国民の理解と支援を得るための「声明文」が地域がん登録協議会の理事長名で出されました。次いで県内では新たに2件のがん診療拠点病院の指定があり、がん診療の均てん化と向上が期待されます。

他方、本年度も届出件数が500件増加、新規登録では100件増加、登録実務に支障をきたす位ふえて、うれしい悲鳴と同時に業務増加で対応に追われることもしばしばでした。届出勧奨が効を奏したようですが、特に一般診療所からの届出の増加が注目されました。この勢いは、今年もまだまだ続きそうで、今後の登録精度の向上が期待されます。

今年度も引き続き、がん登録の実務を担当しています小林と岡本が中心になって報告書の編集作業をいたしました。いろいろと不備な点があるかとは思いますが、忌憚のないご意見・ご感想をいただければ幸いです。

平成 19 年 3 月 吉日

鳥取大学医学部環境予防医学
同上 がん登録実務担当

岡本幹三
小林まゆみ